

PDF「広島県国際化推進プラン2005」目次

はじめに

第1章 プラン策定の趣旨

- 1 趣旨
- 2 プランの基本的性格
- 3 計画期間

第2章 変貌する国際情勢

- 1 国際情勢をめぐる環境変化
- 2 国内の環境変化

第3章 広島県の国際化の現状と課題

- 1 県民の国際活動の活発化と外国籍県民の増加
- 2 相互依存関係の深化と国際化基盤の整備促進
- 3 多面的な交流・連携と国際協力の推進

第4章 国際化推進の基本的考え方

- 1 基本的考え方
- 2 国際化の推進方向

第5章 目標と基本方向

「いきいき地球市民社会・世界へ貢献する広島県の創造」

第6章 施策の体系

県民が地球市民として活躍できる社会づくり

- 1 地球市民意識の醸成
- 2 県民主体の国際活動の促進
- 3 21世紀を担う青少年の育成

外国籍県民とともに生きる社会づくり

- 1 外国籍県民が暮らしやすい生活環境の整備
- 2 外国籍県民の地域社会への参加の促進

世界とつながる魅力ある地域づくり

- 1 国際交流機能の向上
- 2 国際産業競争力の向上
- 3 魅力ある観光・文化の振興

アジア・太平洋地域とのグッドパートナーシップ

- 1 相互信頼関係の促進
- 2 つくりだす平和の推進

## はじめに

21世紀を迎えた今日、グローバル化はますます大きくなるとなるとして国際社会を取り巻いています。

社会、経済などあらゆる面で相互依存関係が深まる一方、環境、食糧、エネルギー問題をはじめ、開発途上国の貧困や地域紛争の続発など、地球規模で影響を及ぼす課題が顕在化しており、これらに対処する国際的な連携強化や仕組みづくりが求められています。

本県では、これまでも空港・港湾などの基盤整備のほか、アジアを中心として、国際交流や国際協力を推進して参りました。

なかでも、国際人材育成拠点である「ひろしま国際プラザ」を核として、開発途上国の人づくりを支援するなど国際社会への貢献に取り組んで参りました。

これからの国際社会の中で、「魅力と活力ある元気な広島県」を築いていくためには、県民一人ひとりが身近なところから、地球市民として活動することのできる環境づくりや、世界に向けて広島県の魅力を発信し、人やモノ、情報の流れを呼び込む国際的なネットワークを築くことが大切になります。

また、本県のこれまでの発展の歴史や人材育成機能などの特長を生かして、「つくりだす平和」の観点から国際化を推進していくことがますます重要になると考えます。

こうした認識のもと、県民の皆様や有識者の方々などからの御意見を反映させながら、この度「広島県国際化推進プラン 2005」を策定いたしました。

今後、この計画に基づいて「いきいき地球市民社会・世界に貢献する広島県の創造」を目標に、国際化の視点から県勢の活性化や魅力ある地域社会の形成を目指して積極的に施策推進に取り組んで参りますので、県民の皆様の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

平成13(2001)年 3月 広島県知事 藤田 雄山

# 第1章 プラン策定の趣旨

## 1 趣 旨

本県では平成3（1991）年に国際化推進における基本指針「広島県国際化推進プラン21」を策定し、「平和」、「アジア」、「経済」をキーワードに、「国際化の基礎づくり」、「多元的な交流の推進」、「国際化の拠点づくり」、「推進体制の整備」を基本方向に位置付け、平成6（1994）年の広島アジア競技大会の開催を目標として国際化の基礎づくりを進めました。

平成7（1995）年に、「交流から協力へ」、「行政から民間へ」という地方における国際化の潮流に対応した見直しを行い、「国際協力の推進」、「地域レベルでの国際化の促進」、「国際化基盤の整備促進」、「多面的な交流・連携の推進」を重点施策として国際化の推進に積極的に取り組んできたところです。

21世紀を迎えた今日、国際情勢は急激に変貌を遂げています。

IT（情報通信技術）<sup>1</sup>革命などによるグローバル化<sup>2</sup>の加速、環境問題などの地球的規模の課題の顕在化や地域紛争の続発、中国や朝鮮半島情勢の目まぐるしい変化など、既存の社会経済システムを根底から変え、我々の生活に大きな影響を及ぼす変化が進行しています。

また、本格的な地方分権時代の到来により、地方自治体も国際社会の一員として国際競争や国際社会の枠組みに主体的に関わっていくことが求められています。

広島県が持続的に発展するためには、変貌する国際社会の情勢を的確に捉え、本県の特性や主体性を発揮しながら21世紀の国際社会に通用する魅力と活力ある広島県づくりを推進するとともに、国際社会の平和と発展に貢献する広島県を目指すことが不可欠であり、この実現のために国際化施策推進計画を策定するものです。

<sup>1</sup>IT（情報通信技術）：Information Technology の略。コンピューターやデータ通信に関する技術全般を表した言葉。

<sup>2</sup>グローバル化：国家などの枠を越えて世界的に経済や社会生活における相互関係、相互依存関係が進展していくこと。

## 2 新プランの基本的性格

この計画は、将来の国際情勢や地域の情勢を視野に入れながら、これからの県の国際化施策推進の目標、施策展開の基本方向等を明確化するとともに、県民、市町村、NGO<sup>3</sup>などと連携・協働し、県行政の各分野にわたる国際化施策を総合的、効果的に推進するための中期的な基本指針として策定するものです。

また、県政運営の基本姿勢として、「魅力にあふれ、内外の人々や企業から選ばれる広島県づくり」を目指す本県の県政中期ビジョン「ひろしま夢未来宣言」<sup>4</sup>を踏まえ、国際化への取組を通じて魅力ある地域社会を実現しようとするものです。

## 3 計画期間

平成 13(2001)年度～平成 17(2005)年度の 5 年間とします。

---

<sup>3</sup> NGO : Non-governmental Organization の略。海外協力や国際協力を行う非政府組織又は民間援助団体。

<sup>4</sup> 県政中期ビジョン「ひろしま夢未来宣言」：広島県第四次長期総合計画を補完する中期計画。平成 12(2000)年 11 月策定。21 世紀初頭の平成 22(2010)年における本県の目指すべき姿を描き、その実現に向け中長期的な視点から、県政運営に取り組む。

## 第2章 変貌する国際情勢

### 1 国際情勢をめぐる環境変化

#### (1) 新たな社会経済システムの拡大

IT(情報通信技術)革命などによりグローバル化の進展が加速し、経済活動や社会生活面で世界各地間の相互依存関係がますます深まる中、世界貿易機関(WTO)<sup>1</sup>などこうした動きに呼応した新たな社会経済システムが世界に拡大しつつあります。

一方では、欧州連合(EU)<sup>2</sup>をはじめ北米自由貿易協定(NAFTA)<sup>3</sup>などの世界各地での経済統合化や、更には統合地域間の連携など、地域単位で新たな時代に対応した社会経済システムの構築が進んでいます。

また、グローバル化の進展が世界各地間の経済格差を生み出し、南北間の溝がますます深まっているともいわれており、国際社会が協力して地域間格差を縮小させる努力が必要となっています。

#### 〔開発途上国の主な指標〕

区 分	平均寿命(年)	成人識字率(%)	全就学率(%)
開発途上国全体	64.7	72.3	60
後発開発途上国 <sup>4</sup>	51.9	50.7	37
OECD <sup>5</sup> 加盟国	76.4	97.4	86

(1998年数値 出典：国連開発計画「2000年版 人間開発報告書」)

#### (2) 地球的規模の課題の顕在化

新たな社会経済システムが世界に拡大する一方で、全世界の人口の約8割を占める開発途上国における貧困、飢餓などの社会経済問題は依然として深刻で、早急な対応が求められています。

また、環境、人口、食糧、難民問題など全世界に多大な影響を及ぼす地球的規模の課題が顕在化しています。

これらは世界各地で多発している民族・地域紛争などとあいまって世界の安定を脅かす大きな不安定要因となっており、国際社会の連携と協働による課題解決が急務となっています。

<sup>1</sup> WTO: World Trade Organizationの略。多角的貿易体制の中核を担う組織として、1995年に設立された国際機関。貿易に関する様々な国際ルールを定めたWTO協定の実施・運用を行うと同時に新たな貿易課題への取組を行う。

<sup>2</sup> EU: European Unionの略。1993年発効の欧州連合条約(マストリヒト条約)により設立された欧州の15の主権国家からなる連合体。経済分野をはじめ、外交、安全保障の共通政策、司法、内務など幅広い協力を進めている。

<sup>3</sup> NAFTA: 米国、カナダ、メキシコが相互に市場を開放する北米自由貿易協定。1994年に発効。

<sup>4</sup> 後発開発途上国: 国連の議決により、開発途上国の中でも特に開発の遅れた国として認定された国。1996年時で開発途上国人口の約13%(6億人)を占める。1999年現在で48カ国が該当。

<sup>5</sup> OECD: 経済協力開発機構(Organization for Economic Co-operation and Developmentの略)。29カ国の先進工業諸国からなる経済に関する国際協力機関。1960年20カ国で成立。我が国は1964年に正式加盟。

### (3) 我が国をめぐる近隣諸国の情勢変化

グローバル化の進展や新たな社会経済システムの枠組みへの対応が求められる中、対話の促進と協力関係の構築に向けた朝鮮半島情勢の劇的な変化や中国のWTOへの加盟の取組と市場経済への移行、経済危機から復興を遂げる東南アジア諸国、世界市場経済への統合などを目指したロシアの積極的な全方位外交の展開など、我が国の近隣諸国は大きく変貌を遂げつつあります。

我が国も、日米の友好関係を基礎としながら、世界経済の持続的な成長に向けた新たな社会経済システムの構築、開発途上国と先進国との地域間格差などの諸問題の解決に向け、積極的にリーダーシップを発揮することが求められています。

このため、近隣諸国をはじめとする様々な国々と21世紀を展望した新たなパートナーシップの構築に向けて、地方自治体から住民レベルまでの重層的な交流の促進により多様な面から関係強化を進めることが不可欠となっています。

## 2 国内の環境変化

### (1) 主体性と行動力のある地域住民の誕生

我が国の社会・経済の成熟化やインターネットをはじめとする情報化の進展などにより、個人の価値観が多様化する傾向にあります。また、国際化の進展に伴い、地域住民のボランティアやNGO活動への参加意識がこれまでになく高まってきています。

それに伴い、NGO活動に対する社会的評価が高まっており、我が国が提案し国連総会で採択された「ボランティア国際年」<sup>2</sup>(平成13(2001)年)などを契機として、地域住民のNGO活動への積極的な参加が期待されています。

地域住民が主体となった国際活動や地球的規模の課題などへの取組の広がりに対し、国や地方自治体においては、これらの活動支援や活動促進のための環境整備を進めることが重要となっています。

---

<sup>2</sup> ボランティア国際年：第52回国連総会で採択された。ボランティアに対する意識高揚やネットワーク化、活動促進などを目的としている。

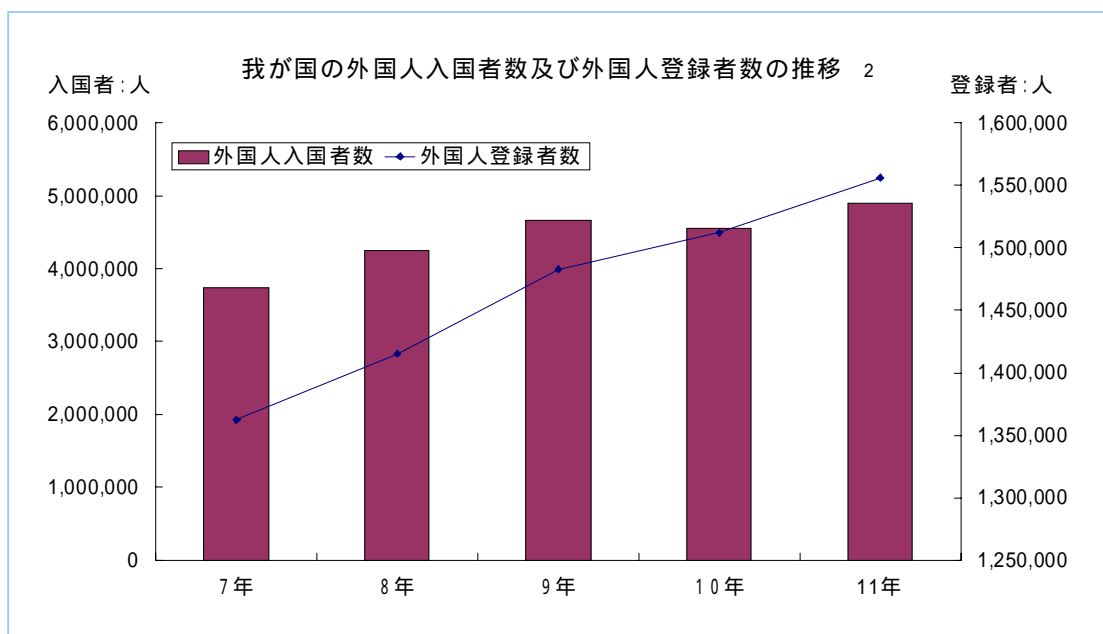
## (2) 地域社会への外国人の増加

我が国と諸外国との交流はますます拡大する傾向にあり、我が国を訪れる海外からの旅行者や在住する外国人が継続的に増加するとともに、その国籍も多様化しています。

「第2次出入国管理基本計画」<sup>1</sup>など、国際化の進展や少子高齢化による人口減少などを視野に入れた外国人の円滑な受入等を目指す施策により、引き続き我が国に在住する外国人の増加が見込まれます。

このため、外国人が地域住民として安心して生活できるよう環境整備を進めるとともに、地域の一員として地域社会と積極的に関わりながらいきいきと生活できる環境づくりを進めていくことが必要です。

また、依然として外国人に対する理解の不足や歴史的背景、言語・文化の違いなどによる偏見や差別などの人権問題が生じていることから、国籍や民族を問わず、すべての人の人権が尊重され、相互に異なる文化・生活習慣、価値観を理解しながらともに生きる地域社会づくりを進めていくことが必要となっています。



<sup>1</sup> 第2次出入国管理基本計画：21世紀初頭の内外社会を展望し、新しい時代の出入国管理行政の在り方を示す計画として平成12(2000)年3月に法務省が策定。

<sup>2</sup> データは法務省統計による。

### (3) 地域間競争の激化と地域の連携

地方自治体レベルでの諸外国との人的交流や経済交流などが活発化するにつれ、それぞれの地域が東京や大阪などの大都市に依存しない自立的な国際活動を行うため、空港・港湾などの基盤づくりに取り組むとともに、地域の特性を活かした様々な海外との交流を展開してきました。

また、2010年～15年を目標とする「21世紀の国土のグランドデザイン」<sup>1</sup>では、基本戦略の一つとして「広域国際交流圏」<sup>2</sup>の形成が盛り込まれるなど、広域的な国際交流機能の強化への取組が重視されています。

今後、地方分権が本格化し、地域間における競争がますます激化するにつれ、国際化への対応が地域の発展を大きく左右する課題の一つとなり、都道府県や市町村が広域的に連携し、各々の地域の特性や利点を十分に引き出しながら、国際化の推進や地域の発展に取り組むことが重要となっています。

---

<sup>1</sup> 21世紀の国土のグランドデザイン：国土総合開発法に基づく国土づくりの指針として、平成10（1998）年3月に策定された新しい全国総合開発計画。

<sup>2</sup> 広域国際交流圏：新しい全国総合開発計画の課題達成のための基本戦略の一つ。国境を越えた地域間競争や地域間連携に対応するとともに、世界に開かれた国土を目指すため、複数地域が連携して、独自性のある国際的役割を担い、東京等大都市に依存しない自立的な国際交流活動を行う圏域を形成する。



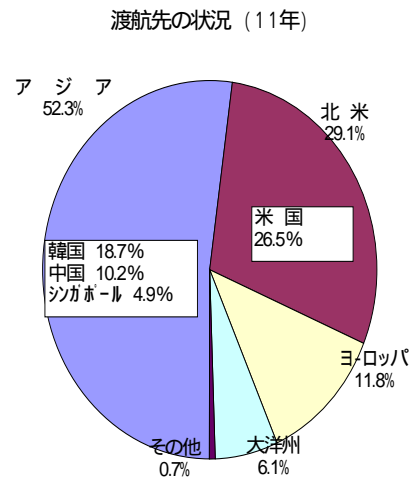
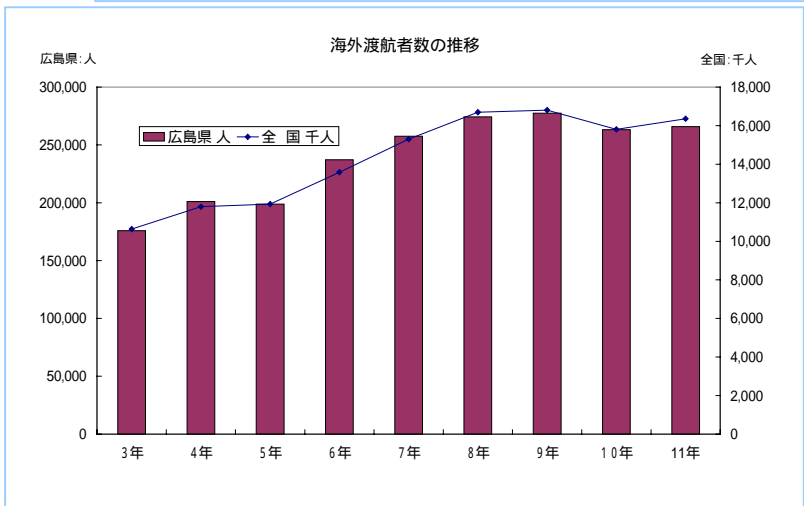
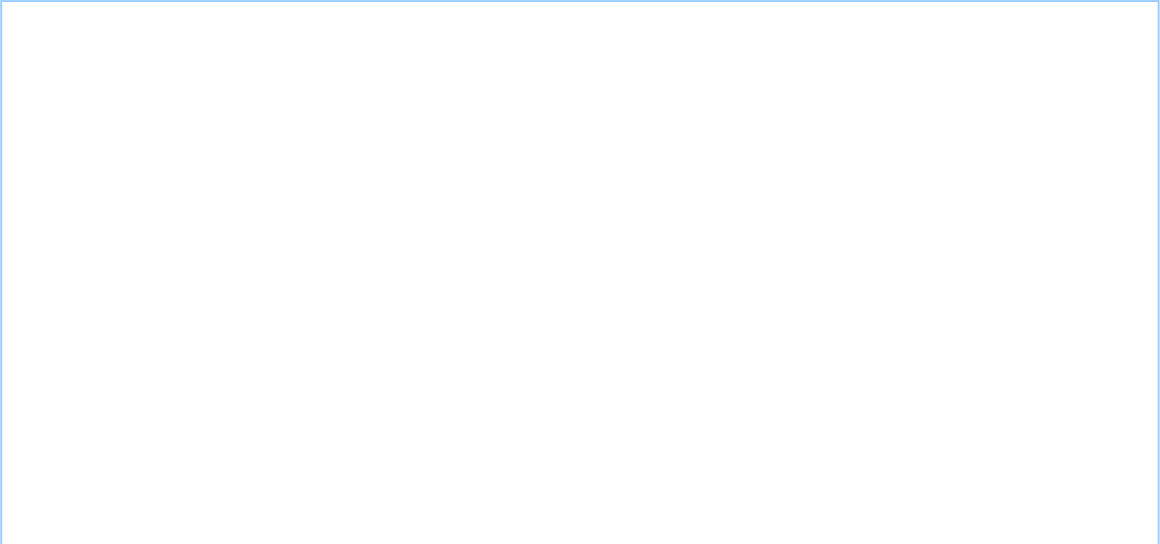
# 第3章 広島県の国際化の現状と課題

## 1 県民の国際活動の活発化と外国籍県民の増加

### (1) 県民の国際活動の活発化

平成6(1994)年に開催された広島アジア競技大会は、県民が身近に国際化を感じる契機となり、県民の国際意識の高揚とともに、広島市を中心とする一館一国運動<sup>1</sup>の展開やボランティア活動、NGO、国際交流団体への参加など、県民の国際活動への参加が進みました。

また、平成11(1999)年に観光、ビジネス、留学などを目的として海外に渡航した県民は265,808人<sup>2</sup>で、県の人口2,885,459人<sup>2</sup>(平成11(1999)年末現在)の約9%に当たり、本県が初めて国際化推進の基本指針を策定した平成3(1991)年と比べ約50%増加しています。



<sup>1</sup> 一館一国運動：広島アジア競技大会へ参加の国・地域を市民が応援することで交流を深め、もってアジアの国々への理解を推進することを目的として、平成4(1992)～6(1994)年度に広島市内の公民館において実施された。これにより市民とアジアの国・地域との友好的な交流の気運が高まり、大会終了後も各地で相互の交流が行われている。

<sup>2</sup> 海外渡航に関するデータは去務省統計による。県人口は住民基本台帳による。

<sup>3</sup> ひろしま国際交流サミット：県内の交流団体やボランティアグループ等からなるネットワーク組織。記載の地域は分科会の開催地域。平成8(1996)年から賀茂・竹原地域分科会が始まる。データは県調べ。

## (2) 増加する外国籍県民<sup>1</sup>

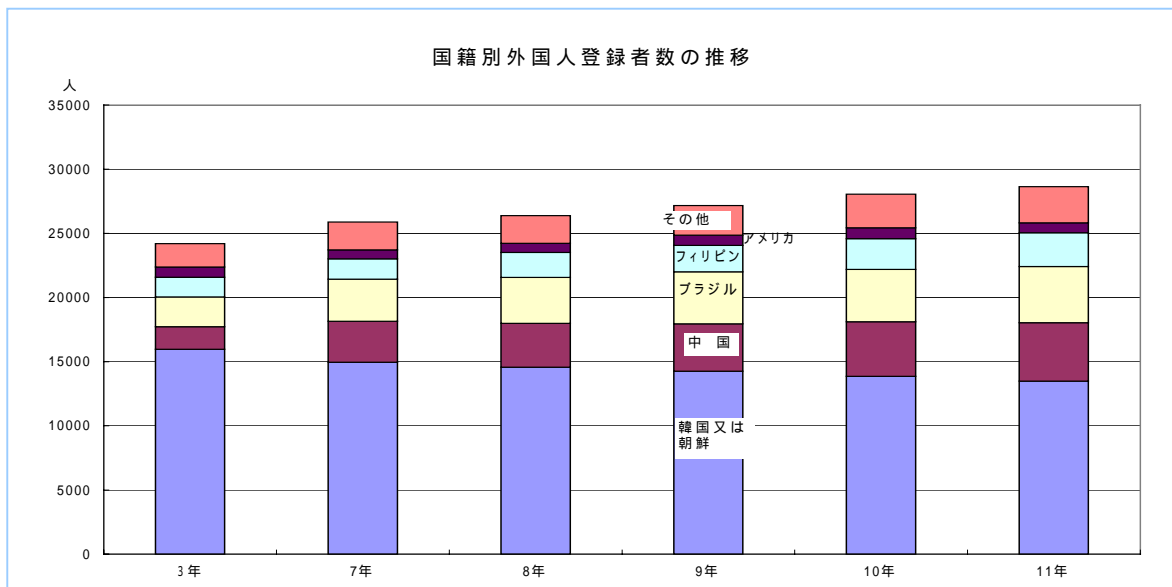
本県の外国人登録者<sup>2</sup>は28,647人(平成11(1999)年末現在)で、県の人口2,885,459人(平成11(1999)年末現在)の約1%に当たり、平成3(1991)年と比べて約18%増加しています。

外国人登録者の国籍別状況をみると、近年、韓国又は朝鮮籍の登録者数が減少する一方、平成2(1990)年の我が国の入管法<sup>3</sup>改正を契機としてブラジルなど南米諸国からの日系人労働者が増加したほか、中国、フィリピンなどからの人数が増加しており、登録者の総数としても増加傾向にあります。

また、本県で学ぶ留学生は平成3(1991)年と比べて56%増の915人<sup>4</sup>(平成11(1999)年5月1日現在)と大きく伸びており、国籍別では中国が留学生全体のほぼ半数を占め、アジア地域で総数のほぼ9割を占めます。

こうした県民の国際活動の活発化や留学生の増加などに対応するため、民間レベルの国際交流推進の中核組織としての機能を担う(財)ひろしま国際センターや市町村など関係機関と連携し、ボランティア活動の支援、国際交流団体の支援・連携強化、留学生に対する支援の充実や国際化に対応した学校教育・社会教育の推進などに取り組んできました。

また、外国籍県民とともに生きる地域社会づくりを目指して、「暮らしのなかの国際化」を推進し、在日韓国・朝鮮人をはじめ日系人労働者など外国籍県民の諸問題の解決に取り組んできました。



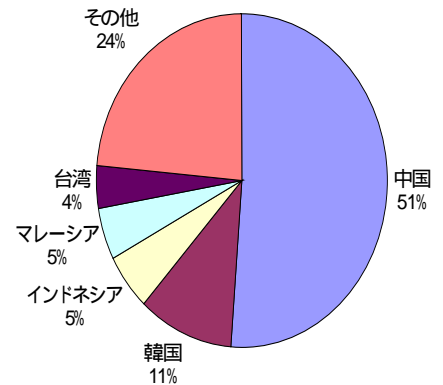
<sup>1</sup> 外国籍県民：本県に居住している外国人。外国人登録者を目安としている。

<sup>2</sup> 外国人登録者：外国人は入国後90日以内(出生した場合などは60日以内)に市区町村に登録し、出国、帰化、死亡などによりその登録が閉鎖される。データは県調べ。

<sup>3</sup> 入管法：「出入国管理及び難民認定法」の略。外国人の在留資格、上陸許可に関する基準等を定めている。

<sup>4</sup> 留学生数は県調べ。

国・地域別留学生数割合(11年)



### (3) 今後の課題

国際化の進展や県民の社会参加意識の高まりなどの環境変化を好機ととらえ、(財)ひろしま国際センターの機能強化や、学校・社会教育の充実などを通じて、国際理解や国際活動などについて県民の意識を一層高め、それをボランティア活動やN G O活動などへ結びつける仕組みづくりや活動支援を行う必要があります。

また、外国籍県民に対する外国語による生活情報の提供や生活相談の充実など地域住民として安心して快適に生活できる環境整備を進めるとともに、外国籍県民に対する理解を促進するための広報・啓発活動を充実させるなどにより、一人ひとりの人権が尊重される地域社会を目指すことが重要となっています。

#### (財)ひろしま国際センターの概要

広島県内の民間企業と行政が共同で設立した公益法人。(平成元(1989)年設立)

##### 〔設立目的〕

広島県における国際化の進展に対処し、県民と諸外国国民との積極的な交流を推進し、国際理解の増進と友好親善の促進を図ることにより、世界の平和と繁栄のために貢献する広島づくりに寄与することを目的とする。

##### 〔主な事業〕

- ・県民の国際意識の啓発
- ・国際交流団体の連携支援
- ・外国籍県民と県民の交流促進
- ・外国人留学生の日本理解の促進や生活・勉学環境の整備
- ・開発途上国の人材育成やN G O活動の支援

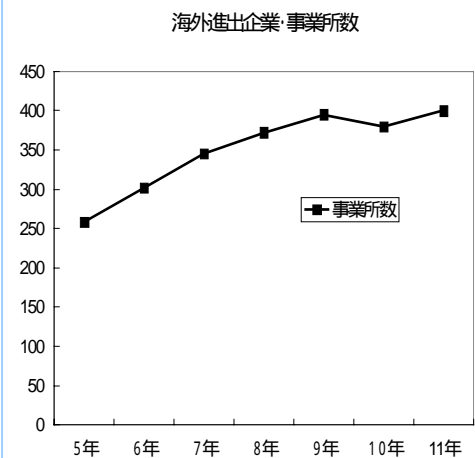
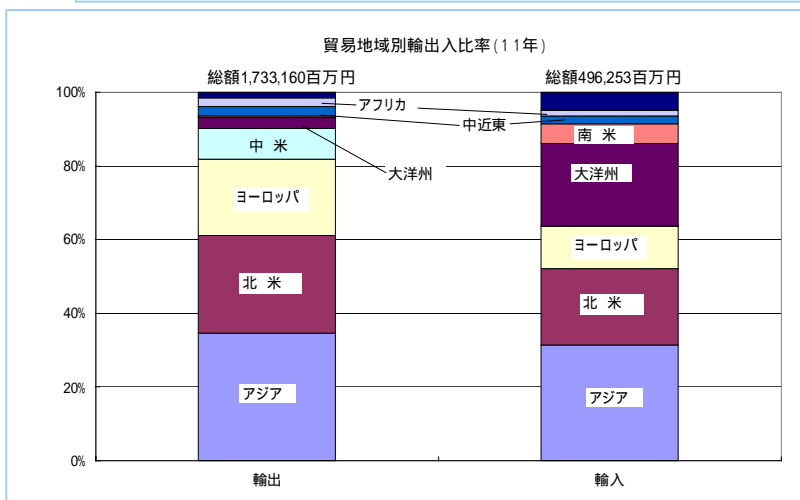
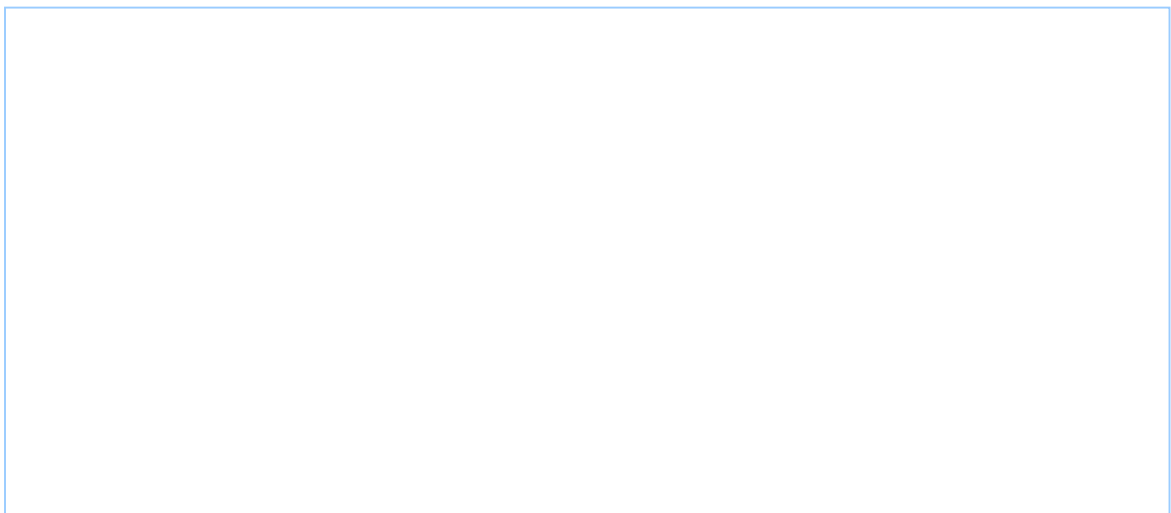
## 2 相互依存関係の深化と国際化基盤の整備促進

### (1) 相互依存関係の深化

本県の貿易状況を見ると、平成 11(1999)年の実績で、輸出はアジア、北米、ヨーロッパを中心とする 139 の国・地域、輸入はアジア、北米、大洋州を中心とする 62 の国・地域に及んでおり、食料品から本県の特色である加工貿易産業の原料輸入や製品の輸出に至るまで、本県と諸外国とは日常生活の様々な分野で深く結びついています。

また、昭和 60(1985)年以降の急激な円高などを背景として、県内の企業がアジア、北米地域を中心として海外へ多数進出し、現地への事務所新設や現地企業との合併、生産拠点の海外移転などにより海外への依存がますます強まる傾向にあります。

こうした経済の国際化の進展に対応するため、広島県国際経済交流協会(HAPEE)<sup>1</sup>を設立するとともに、その海外事務所を活用して、企業の海外進出、海外取引の拡大を支援したほか、外国政府通商事務所等の誘致・支援を通じて経済交流機会の拡大に努めてきました。



<sup>1</sup> 広島県国際経済交流協会(HAPEE): 県内企業の国際経済交流を総合的に支援する組織として、行政、経済界、企業等が一体となり平成 5(1993)年度に設立された団体。略称: ハッピー。

(2) 国際化基盤の整備

諸外国との相互依存関係の深まりなどを受けて、本県と諸外国をダイレクトに結ぶグローバルゲートウェイ<sup>1</sup>機能の向上を図るため、空港・港湾の基盤整備に取り組んできました。広島空港の国際定期航空路線の拡充や滑走路の3,000メートル化を実現したほか、引き続きターミナル地域<sup>2</sup>の拡張事業を進めています。

また、中四国唯一の中核国際港湾<sup>3</sup>である広島港の港湾物流機能の強化、福山港の国際定期航路の拡充に取り組んできました。

さらに、諸外国への窓口としての機能を担う外国政府の公館や通商事務所などの設置や誘致に取り組むとともに、国際的にも評価される地域型COE<sup>4</sup>の形成に向け、広島県産業科学技術研究所<sup>5</sup>を設立したほか、高度情報化に対応する全県的な公共情報通信基盤メイプルネットの整備などの取組を進めました。

〔広島県の国際化基盤の整備状況〕

国際定期航空便就航 6路線8都市		国際定期コンテナ航路 10航路7都市	海外事務所 4海外事務所		県内の外国政府公館等 1公館・4通商事務所	
ソウル	H3 就航	〔広島港〕	ロシア	S56 開設	タイ	H8 開設
香港	H4	韓国6航路	ソウル	H3	中国・上海市	H8
シンガポール	H5	(仁川,釜山5)	シンガポール	H3	韓国総領事館	H9
上海・西安	H8	台湾2(基隆,高雄)	上海	H12	ロシア・州	H11
グアム	H9	中国1(上海,香港)	(香港 上海)		カナダ	H12
大連・北京	H10	ニュージーランド1				
ホノルル	H10	(オークランド・ウェリントン等)				
		〔福山港〕				
		韓国1航路(釜山)				
		中国1(上海・大連・青島)				

運休中

平成13(2001)年3月現在

高雄,香港は同一航路,台湾の航路数2に含めている。

広島県国際経済交流協会による設置・運営

<sup>1</sup> グローバルゲートウェイ:世界各国と多方面多頻度の航路で結ばれた,国際的な規模と機能を有した競争力の高い国際空港・国際港湾。

<sup>2</sup> ターミナル地域:旅客や貨物を空港で乗り降りさせたり,航空機への給油や整備など航空機の運航に必要な各種サービス機能,空港管制,空港施設の維持機能などを担っている地域。

<sup>3</sup> 中核国際港湾:中核国際港湾(東京湾,伊勢湾,大阪湾,北部九州のいわゆる国際ハブ港湾)を補完するとともに,地域のコンテナ輸送に対応した国際海上コンテナターミナルを有する港湾。

<sup>4</sup> COE:Center of Excellenceの略。優秀な研究者と最先端の設備と優れた研究環境を備え,研究成果が世界から高く評価される世界的レベルの中核的研究拠点のこと。

<sup>5</sup> 広島県産業科学技術研究所:次世代産業の創出や既存産業の高度化を推進するための基礎的・先導的分野の研究開発拠点として,産学と行政の共同研究プロジェクトを実施している。公設民営で,東広島市に平成10(1998)年度オープン。

### (3) 今後の課題

IT（情報通信技術）革命や経済のグローバル化などにより，本県の産業と世界の市場が直結し，世界の経済動向がダイレクトに地域の経済や産業に影響を及ぼすようになってきていることから，国際標準に対応した国際交流基盤の整備・機能強化を計画的に推進するほか，国際競争力の強化に意欲的な企業に対する支援の充実を図る必要があります。

また，本県と経済的に結びつきが強く，大きな情勢変化が見込まれる東アジア地域の動向を踏まえた本県経済の活性化や中枢拠点性のさらなる向上，広域国際交流圏の形成に向け，引き続き事業の重点化による基盤整備を進めるとともに，空港・港湾など整備したインフラを最大限有効に活用するためエアポートセールス，ポートセールス<sup>1</sup>やFAZ<sup>2</sup>計画（地域輸入促進計画）に基づく国際エアカーゴ拠点<sup>3</sup>の形成促進，インバウンド対策<sup>4</sup>などのソフト事業の推進に重点的に取り組む必要があります。

経済交流では，海外事務所などを活用して海外企業情報の収集・提供機能を拡充するとともに，外国政府通商事務所等の連携及び集積を強化し，海外企業と県内企業との間の商品・資本・技術等の取引機会の増大に努め，国際経済交流の促進を図ることが重要です。

## 3 多面的な交流・連携と国際協力の推進

### (1) 多面的な交流・連携の推進

本県では，昭和59（1984）年以來の中国四川省との友好交流など，アジアとの交流を基礎としながら，アジア・太平洋地域との交流強化を目指してきました。

特に平成9（1997）年の米国ハワイ州との友好提携をはじめ，本県出身の移住者ネットワークである県人会が多数ある米国本土や南米地域など本県と歴史的，地理的，経済社会的つながりの深い地域と青少年，学術，文化，スポーツなど多分野にわたる交流・連携を推進してきました。

さらに市町村をはじめ，経済関係団体，マスコミ，国際交流団体，大学・短期大学，高等学校などにおいても，アジア・太平洋地域や欧州などの団体と提携を結び，人的交流などを通じて相互の関係発展に取り組んできました。

---

<sup>1</sup> エアポートセールス，ポートセールス：航空・港湾路線の誘致活動。

<sup>2</sup> FAZ：Foreign Access Zoneの略。「輸入の促進及び対内投資事業の円滑化に関する臨時措置法（輸入・対内投資法）」に基づき，輸入の円滑化のため，港湾・空港及びその周辺地域において輸入に関する施設，事業，活動を集積させる輸入促進地域。

<sup>3</sup> 国際エアカーゴ拠点：通関，仕分け，荷役，保管，陸送など，国際航空貨物輸送の一貫作業を行う拠点。

<sup>4</sup> インバウンド対策：日本を目的地とする外国人旅行者の誘致促進対策。

〔県及び県内市町村の友好提携の状況〕

友好提携先都市 ・州所在国等	H2 (1990) まで	H3 (1991) ~H12 (1999)	計	県内の提携団体
中 国	3	2	5	県, 広島市, 三次市, 庄原市, 東広島市
韓 国	1	3	4	広島市, 呉市, 福山市, 三次市
フィリピン	2	0	2	福山市, 大和町
米 国	2	3	5	県, 広島市, 呉市, 大和町, 甲奴町
ニュージーランド	0	2	2	廿日市市, 高宮町 (+ 友好港: 広島港)
南北米州(米国を除く)	2	1	3	広島市, 福山市, 東広島市
ヨーロッパ州	3	0	3	広島市 2, 呉市
計	13	11	24	

(2) 国際協力の推進

世界最初の原子爆弾による被爆と復興の経験を有する本県では、国際社会の不安定要因となっている開発途上国の貧困などの社会経済問題を積極的に解決し、平和な未来を創出するいわゆる「つくりだす平和」を推進することを通じて国際社会に貢献するため、平成8(1996)年に広島国際貢献構想を策定しました。

平成9(1997)年には、本県の有する技術力、経済力、教育機能の集積などの特性を活かし、アジアを中心とする開発途上国の人材育成と県民の国際化を支援するため、国際協力事業団(JICA)<sup>1</sup>中国国際センターと広島国際協力センター<sup>2</sup>の複合施設である「ひろしま国際プラザ」を開設し、技術研修員の受入れなどを通じて開発途上国の人づくりに貢献するとともに、NGO情報の収集・提供やNGO活動に携わる人材の育成などに取り組んできました。

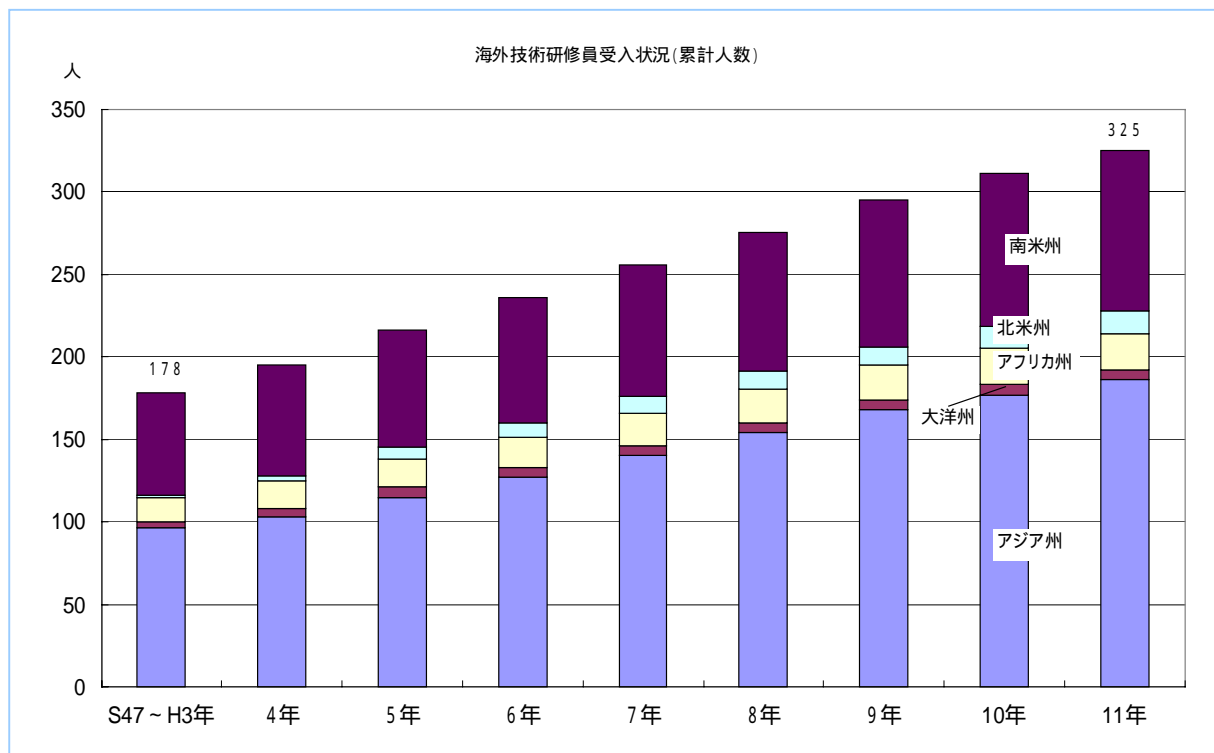
このほか、世界各地で発生している放射線被曝による被災者の医療に関する協力や、中国四川省における酸性雨対策、マレーシア・サラワク州の熱帯雨林の保護など、本県が蓄積しているノウハウや実績を活用し、国際協力を積極的に取り組んできました。

〔ひろしま国際プラザ施設概要(所在: 東広島市)〕

施設名称	主な施設	延床面積	整備主体
広島国際協力センター	管理・研修棟 (地上3階建) 体育館	約3,400 m <sup>2</sup>	県
	エントランス棟 (地上3階建) 宿泊棟 (地上7階建)	約6,600 m <sup>2</sup>	県及びJICA の合築
JICA中国国際センター	管理・研修棟 (地上3階建) 食堂	約2,200 m <sup>2</sup>	JICA

<sup>1</sup> 国際協力事業団(JICA): 開発途上地域に対する政府ベースの技術協力実施機関として、国際協力事業団法に基づき1974年に設立された特殊法人。海外からの研修員の受入れ、青年海外協力隊派遣、国際協力、開発途上国に関する情報提供などを実施。(略称 JICA・ジャイカ: Japan International Cooperation Agency)

<sup>2</sup> 広島国際協力センター: 県立の宿泊研修施設。開発途上国の人材育成、NGO活動の支援等を行う。



### (3) 今後の課題

国際交流や国際協力を地域の発展や活性化につなげるという視点から、継続性や双方向性、費用対効果などを考慮し、これまでの交流・連携の実績を十分に活用しながらアジア・太平洋地域を中心として幅広い国際交流・国際協力を進めていく必要があります。

特に、中国、韓国については、我が国が進めている両国との新たなパートナーシップを構築するという政策を踏まえ、地域レベルでの交流を促進する必要があります。

また、地球環境問題など地球的規模の課題の顕在化や地域紛争の続発などに伴い、国際社会の平和と安定の維持に向けた取組がますます重要となることから、引き続き関係機関やNGOなどとの連携を強化し、「つくりだす平和」に向け、本県の有するノウハウを活かした国際協力を重点的に進める必要があります。



## 第4章 国際化推進の基本的考え方

### 1 基本的考え方

#### (1) 情勢変化を活用する

本県ではこれまで、「平和」、「アジア」、「経済」を国際化のキーワードに「交流から協力へ」「行政から民間へ」、という地方における国際化の潮流に対応した施策を展開してきました。

しかし、今後とも急展開することが予想される国際情勢にあって、「魅力にあふれ、内外の人々や企業から選ばれる広島県づくり」を目指すためには、内外の情勢変化を政策推進の好機として活用するという柔軟な発想が求められます。

このため、内外の情勢変化を機敏に捉えるとともに、その変化を最大限活用し県勢の活性化につなげるという考え方を基礎として施策展開を図ります。

#### (2) 特性を活かす

本格的な地方分権が進展し地域間競争が激化して行く中では、県としての主体性を発揮するとともに、広島らしさを積極的に打出した施策を展開する必要があります。

このため、本県の産業、文化・風土、これまで築いてきた国際化基盤、ネットワークなど地域の特性を十分に活かしながら広島らしい施策展開を図ります。

また、本県の国際化のキーワードである「平和」、「アジア」、「経済」を基礎として、本県の特性により沿った新たな国際化のキーワードを設定し、戦略的に施策を進めます。

#### (3) 連携・協働する

本県の国際化施策の推進にあたっては、これまでも、国、市町村、地域国際化協会<sup>1</sup>、企業やN G Oなど様々な主体と連携して施策の推進を図ってきました。

<sup>1</sup> 地域国際化協会：各都道府県、政令指定都市において、地域の国際化を推進するのにふさわしい中核的民間国際交流組織を「地域国際化協会」として総務省が認定し、各種の支援措置を行っている。広島県内では(財)ひろしま国際センターが認定を受けている。

今後，地方分権の進展により，国や県，市町村の関係は対等・協力の関係に移行していくとともに，他方でN G O活動などの市民活動が活発化し，その役割が大きくなることが予想されるなど，それぞれの関係や役割が次第に変化していくことが見込まれます。

このため，県は広域行政主体として国，市町村をはじめN G O，企業等と対等に連携・協働する関係を築いていくとともに，こうした関係の構築を通じて，地域が一体となってそれぞれの主体が蓄積してきたノウハウや経験を活かしてさらに効率的・効果的な施策を推進できるよう取り組みます。

また，国際社会との関係においては，国連機関や海外の政府，自治体，N G Oなどと協働して取り組みます。

## 2 国際化の推進方向

### ( 1 ) 県民の活力創出

#### 県民一人ひとりの国際活動の重視

国際化の進展に伴い，地域の住民が国際交流や国際協力活動などを通じて，歴史や文化の異なる様々な人々に対する理解や，平和，人権，地球環境問題など世界が抱えている課題について関心を深めることは，県民一人ひとりの国際的な視野を広げることにつながります。

地球に暮らす人間としての自覚，広い視野と責任感を持ったいわゆる地球市民としての一人ひとりの主体的な活動が，地域社会の活力を生み出します。

本県では，平成6（1994）年の広島アジア競技大会などを契機として，県民の国際意識やボランティア，N G O活動への参加機運が高まりつつあります。

このため，このような機運をさらに高め，豊かな国際感覚を持って国際活動に取り組み，地域社会の活力を生み出す人材が育つ環境づくりに努めることが重要です。また，県民一人ひとりの国際活動を重視するとともに，一人ひとりの活動が多くの人々に共有され幅広い活動に結びつくような施策を推進する必要があります。

## 外国籍県民の地域社会への参加促進

本県で生活する外国籍県民が増加する中、様々な文化、生活習慣、価値観を認め合いながら県民一人ひとりが、ともに地球市民として様々な活動を行うことにより地域の発展が促進されます。

このため、在日韓国・朝鮮人をはじめとする外国籍県民に対する理解の促進や生活上の諸問題の解決に向けた取組などを通じて、国籍や民族を問わず、すべての人の人権が尊重されるとともに、様々な文化、生活習慣、価値観を認め合いながら、誰もが主体的、積極的に地域社会に参加できる環境づくりを進めていくことが必要です。

## (2) 地域の魅力づくり

### 広島県の魅力づくりと国際社会へのアピール

国際化の進展は、大きな国際競争の時代が到来していることを意味します。様々な人の交流や貿易の拡大をはじめ、情報、技術などあらゆるものが世界中で目まぐるしく動いていく環境では、地域の人材や資源、特性を磨き、魅力を一層高めることにより、世界の人やモノ・情報の流れを広島県に呼び込むことが、地域発展の鍵となります。

21世紀を迎え、ますます変貌を遂げる国際社会の中において、本県が持続的に発展していくためには、国際社会の変化に追随するだけでなく、国際社会の流れをリードする分野を築いていかなければなりません。

IT革命や経済のグローバル化が進展し、国際競争力のある産業の育成が求められています。自動車、造船、鉄鋼などの基幹産業をはじめ、精米機器、競技用ボール、家具類、針など保有する技術力が評価が高く本県の生命線ともいえるものづくり産業を次世代に着実に受け継ぐためには、IT（情報通信技術）を活用したものづくり基盤の再生などにより、国際社会に通用する技術レベルに高めることが重要です。

また、国際競争力のある産業の育成を通じて東アジアの研究開発・生産拠点の一つに位置付けられ、国内外の人々や企業から選ばれる広島県を目指すことが重要です。

このため、世界に誇れる地域資源である「瀬戸内海」や「世界遺産」、国際的にも評価の高いものづくりの技術力、歴史と伝統のある教育機能などの広島県が誇る地域の特性を更に磨き魅力を高めていくとともに、国際社会に向けて積極的に広島県をアピールする必要があります。

### ( 3 ) 国際社会への貢献

#### 連携・協働による国際社会への貢献

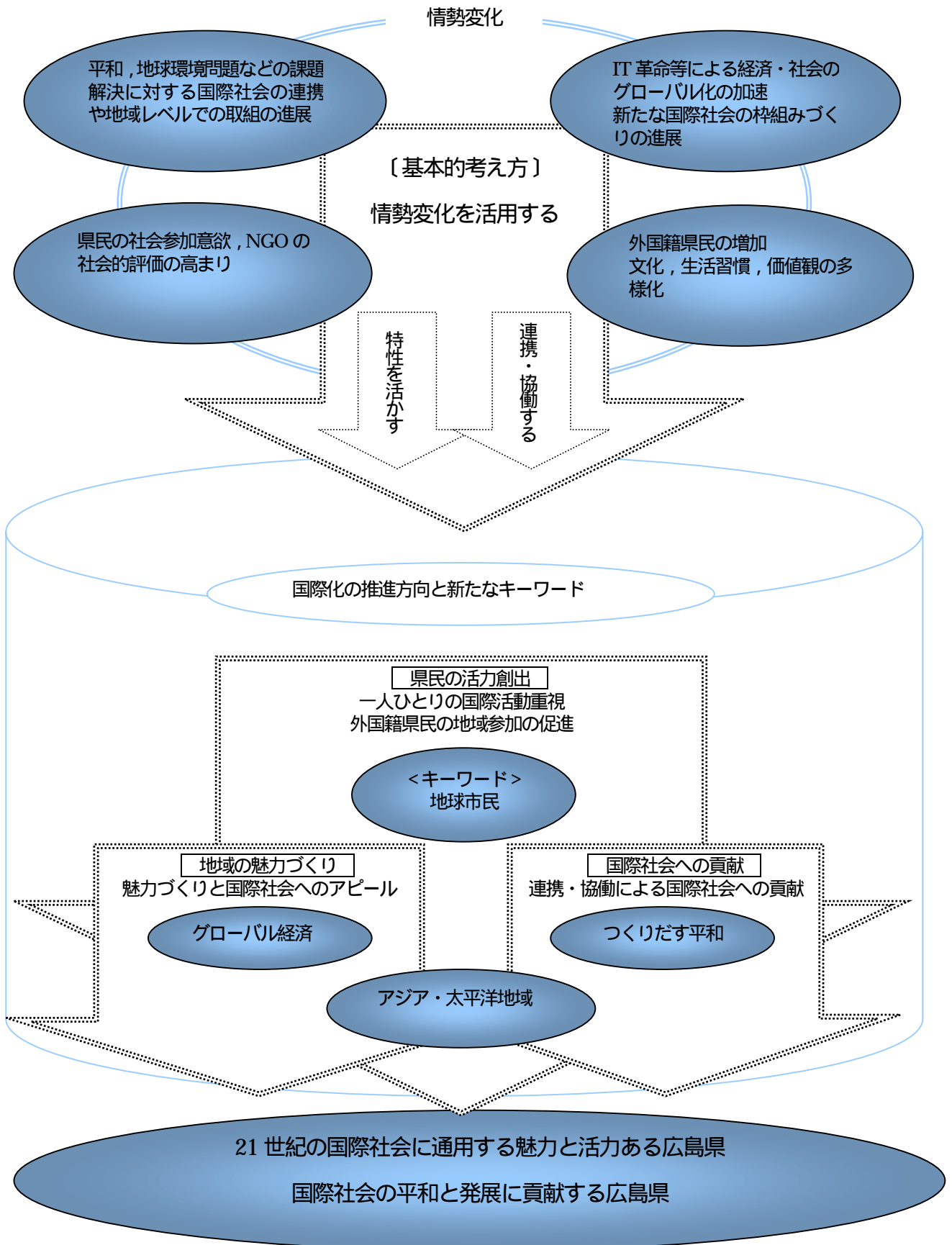
国際化の進展は、様々な形で諸外国との距離を縮め、交流を促進する契機となります。国際交流や国際協力活動を通じて諸外国との信頼関係を深め、相互理解を進めていくことが、ひいては平和で安定的な国際社会を築く大きな要素となり、地域の発展の基礎となります。

世界最初の原子爆弾による被爆と復興の経験を有する本県が、平和な国際社会の構築に向けて積極的に関わることは非常に意義深く、環境問題など地球規模の課題の顕在化や地域紛争の続発などを背景として国際情勢が不透明感を増している今日では、広島県も国際社会の一員として、世界の平和と安定の維持に向け積極的に貢献していくことが必要です。

なかでも、開発途上国の貧困などの社会経済問題を解決し積極的に平和を築いて行くいわゆる「つくりだす平和」への取組が重要で、本県に集積する人材育成機能、研究機能や技術力さらには国際的な知名度などを最大限に活用する必要があります。

本県はアジアとの交流を基礎としながらアジア・太平洋地域との交流強化を目指し、友好交流や経済交流をはじめ、学術、文化、スポーツなど様々な分野で交流・連携を推進してきたことから、これまでの本県の有するネットワークを活用し、これらの地域の様々な自治体、N G O、国連機関などと連携・協働して国際社会へ貢献していくことが必要です。

〔国際化推進の基本的考え方と推進方向〕



## 第5章 目標と基本方向

< 目 標 >

いきいき地球市民社会・世界へ貢献する広島県の創造

「いきいき地球市民社会・世界へ貢献する広島県」とは

県民が、「地球市民<sup>1</sup>」として、地球的視野で物事を考え、平和、人権、地球環境問題などの課題に対して身近なところから関わるとともに、地域や海外など各地で活発に行動しています。

一人ひとりの活動が地域の活動に広がり、広島県の活力や魅力を引き出すとともに、その魅力を世界に向けて発信することで、世界から人・モノ・情報が集まり、新たな活力や魅力を生み出しています。

アジア・太平洋地域をはじめ世界との相互理解や相互交流の進展により、県民が国際的な連携・協働体制に参加し、ともに国際社会の発展に向け様々な貢献を行っています。

<sup>1</sup> 地球市民：自らの国や民族に誇りを持つとともに、地球に暮らす一人として、地球的視野で地域や国際社会の発展を目指して、身近なところから行動する人。

## < 基本方向 >

「いきいき地球市民社会・世界へ貢献する広島県」を実現するため、次の基本方向により、「県民」、「地域」、「国際社会」のそれぞれに積極的に、横断的に働きかけ、県民の様々な活動を掘り起こすことを通じて、目標を実現するための国際化施策を推進します。

### (1) 県民に働きかける

#### 県民が地球市民として活躍できる社会づくり ~ 国際活動の促進 ~

県民が国際交流や国際協力など国際活動を通じて、歴史や文化の異なる国・地域の人々に対する理解を深めるとともに、世界が抱えている様々な課題への関心を高めることは、国際的な視野を広げるだけでなく、県民の行動力を生み出し、地域社会の活力と発展につながる源泉となります。

県民が地球的視野と豊かな国際感覚を持って多様な国際活動を行う環境づくりを進めるとともに、一人ひとりの活動が広く県民に共有されるよう環境整備を進めます。

#### 外国籍県民とともに生きる社会づくり ~ 多文化共生社会の形成 ~

様々な文化、生活習慣、価値観を有する外国籍県民が地域社会へ積極的に参加することが、ひいては地域社会の活力と発展につながります。

国籍や民族を問わずすべての人の人権や様々な文化、生活習慣、価値観が尊重され、外国籍県民一人ひとりが個性や能力を発揮しながらいきいきと活躍できる社会「多文化共生社会」を目指し、外国籍県民が暮らしやすい生活環境の整備や地域社会へ参加できる環境整備を進めます。

### (2) 地域に働きかける

#### 世界とつながる魅力ある地域づくり ~ 国際ネットワークの形成 ~

人、モノ、情報などが地球規模で行き交う中、それらはより魅力のあるところ、最も条件の良いところへと集中する国際的な競争社会が形成されます。広島県が持続的に発展していくためには、国際社会の変化をキャッチアップするだけでなく、国際社会の流れをリードする魅力ある分野を築き、人やモノ、情報を広島県に引き寄せることが重要です。

このため、中枢拠点機能の向上や国際的にも評価の高いものづくりの技術力、世界に誇れる瀬戸内海等の地域資源など、地域の特性を生かした広島県の魅力づくりと国際社会に向けた魅力の発信を行います。また、これらを通じてアジア・太平洋地域を中心に世界の人やモノ・情報の流れを呼び込み、交流や経済活動などが活発化する国際ネットワークの形成を目指します。

### (3) 国際社会に働きかける

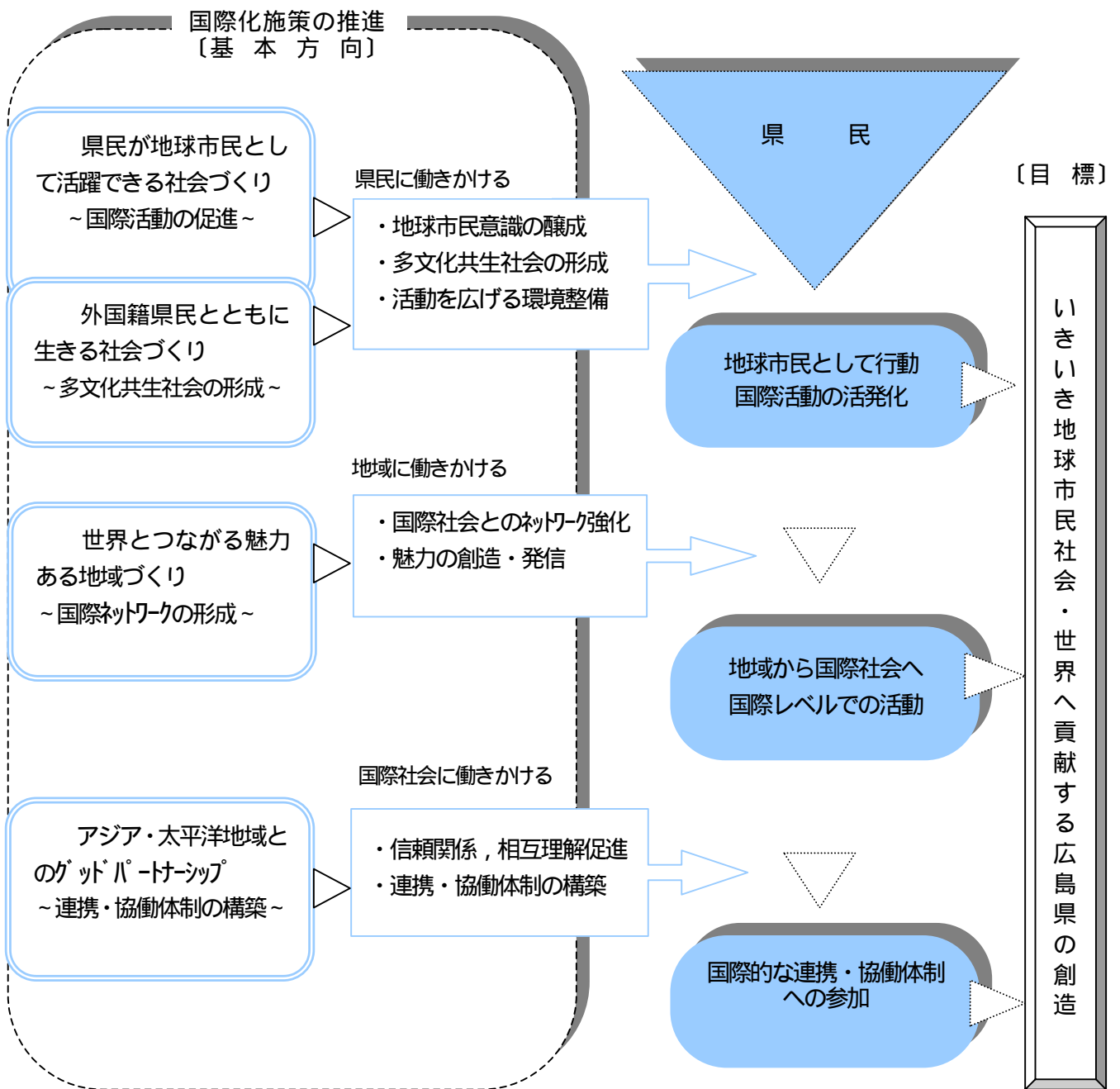
#### アジア・太平洋地域とのグッドパートナーシップ ～連携・協働体制の構築～

グローバル化の進展に伴う経済格差の拡大や地球環境問題などの地球規模の課題の顕在化、世界各地で多発する地域紛争などは国際社会の不安定要因となっており、これらの課題解決のためには、国の枠を越えて多様な主体が連携・協働して取り組むことが不可欠となっています。

このため、本県とのつながりの深いアジア・太平洋地域を中心に国際交流や国際協力を通じてさらなる信頼関係や相互理解を深めるとともに、これら地域の自治体、NGO、さらには国連機関などとの連携や平和に関する本県の国際的な知名度、ノウハウの活用により、地域相互の発展と平和な国際社会の創造を目指します。



〔目標実現イメージ図〕



## 第6章 施策の体系

### 県民が地球市民として活躍できる社会づくり ～国際活動の促進～

#### 1 地球市民意識の醸成

##### 施策のねらい

県民が地球市民の意義、役割などについて理解を深めるとともに、平和、人権、地球環境問題などの課題に対し積極的に関わり、行動するよう意識の醸成を図ります。

#### 1 地球市民意識の醸成

国際理解・多文化理解の促進

平和・人権意識の高揚

#### 国際理解・多文化理解の促進

県民が世界の多様な歴史・文化、生活習慣、価値観等の違いを認め、尊重しあい世界の人々と共生するという意識を育むとともに、開発途上国が抱える社会経済問題や環境問題など地球的規模の課題についての理解を深めるため、国際協力事業団（JICA）や（財）ひろしま国際センターなどと連携し、情報提供や講演会、フォーラム、研修会などを実施します。

国際化の進展に対応する能力・意識の向上を図るため、県職員等に対する研修等の充実を図ります。

##### 《主な取組》

国際理解講演会の開催

アジア理解講座「ひろしまアジア塾」や  
国際交流員（CIR）<sup>1</sup>による国際理解講演会  
等の開催

職員研修の実施

海外の国際機関、教育施設等への派遣、  
国際理解研修の開催など

<sup>1</sup> 国際交流員（CIR）：語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）により招致される外国青年のうち、日本語の実用的能力を有し、地方公共団体の国際交流担当部局等に配属され、地域の国際交流活動等の職務に従事するもの。（CIR：Coordinator for International Relations の略。）

## 平和・人権意識の高揚

県民が平和や人権などについて、人類共通の問題として、グローバルな視野で考えるとともに、一人ひとりの暮らしの中の問題として身近なところから行動できるよう、平和や人権に関する地域の取組や国際的な取組など関連情報を県民に提供し、平和・人権意識高揚のための啓発に努めます。

世界で初めて原子爆弾の惨禍を経験した本県として、「核兵器廃絶に関する広島県宣言<sup>1</sup>」にある核兵器の廃絶と恒久平和の実現を、様々な機会を通じて世界に広く訴えます。

### 《主な取組》

平和意識の啓発

啓発資料の作成・配布、「平和ポスター・絵画展」の開催など

人権意識の啓発

人権教育・啓発に関する指針、人権教育・啓発推進プランの策定など

### 核兵器廃絶に関する広島県宣言

人類史上最初の原子爆弾被爆の惨禍を体験した私たち広島県民は、核兵器の恐ろしさと被爆者の今なお続く苦しみをかみしめ、再び、広島・長崎の悲劇を繰り返すことのないよう、機会あるたびに核兵器の廃絶を全世界の人々に強く訴え続けてきた。

しかしながら、今日なお、核兵器を保有するすべての国の核軍備拡大競争が国際緊張を高め、世界の平和と人類の生存に脅威を与えている。

生命の尊厳を改めて確認し、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現に努力することは、現在に生きる私たちの責務である。

国際平和年に当たり、広島県は、国是である非核三原則を県是とすることをここに宣言する。

<sup>1</sup> 核兵器廃絶に関する広島県宣言：国際平和年にあたり、国是である非核三原則を県是とすることを宣言（昭和61（1986）年3月22日）。

## 2 県民主体の国際活動の促進

### 施策のねらい

県民が自発的、主体的に国際交流や国際協力など多様な国際活動ができるよう、支援体制の充実や活動促進のための環境づくりを進めます。

## 2 県民主体の国際活動の促進

### NGOの活動支援・参加促進

### ひろしま国際センターの機能強化

### NGOの活動支援，参加促進

県民のNGO活動への参加が促進されるよう、(財)ひろしま国際センターや国際人材育成拠点である「ひろしま国際プラザ」を活用し効果的な情報提供、普及啓発プログラムの企画などを通じて参加者の拡大を目指すとともに、活動を先導し支えるリーダー的人材の育成などの事業を行います。

NGOによる国際交流・国際協力活動がさらに活発に行われるよう、また、海外で積極的に活動する広島発のNGOを増やすため、組織の基盤強化につながる支援や新たな活動資金支援制度の創設などに取り組むとともに、様々なNGOがその特性や利点を活かして協働して活動が展開できるよう、NGO間の実践的なネットワークの構築を推進します。

### 《主な取組》

NGO活動のコーディネート

日米草の根国際交流サミット広島大会の開催、

NGOアドバイザーの設置など

#### ○ NGOのネットワーク化・連携促進

NGOリーダーズ連絡会議の開催、ひろしま国際交流サミットの運営など

## ひろしま国際センターの機能強化

県民，NGOや市町村などが行う国際交流・国際協力活動を支援する中核的な機関である(財)ひろしま国際センターの国際情報受発信機能や関係団体などとの連携を強化するため，インターネットを活用した国際情報ネットワークを構築します。

県民によるNGO・ボランティア活動を促進するため，(財)ひろしま国際センターにNGO活動等に対する相談への対応やNGO団体等のネットワーク化などを支援するNGOアドバイザーを配置するほか，NGO交流スペースを設置するなど，NGOやボランティア活動に対する支援機能を強化します。

### 《主な取組》

国際情報受発信機能の強化

国際情報ネットワークの構築，ひろしま国際プラザ情報センター等の充実

NGOコーディネート機能の強化

NGO集いの場・NGO交流室の設置・充実，NGOアドバイザー（再掲）の設置など

### 3 21世紀を担う青少年の育成

#### 施策のねらい

21世紀を担う青少年が将来、国際社会で活躍できるよう、学校における国際理解、外国語教育を充実するとともに、校外活動や社会教育の場においても青少年が積極的に国際活動へ参加できるような環境づくりを進めます。

### 3 21世紀を担う青少年の育成

#### 国際理解・外国語教育の推進

#### 青少年の国際活動の促進

#### 国際理解・外国語教育の推進

我が国や諸外国の歴史、文化などについての理解を通して、平和、人権、共生などへの意識を高めるとともに、国際社会における我が国、広島県あるいは、自分自身の役割について理解を深める学校教育を推進します。

世界の人々と対話し、国際交流などを積極的に行うため、学校教育において、外国語によるコミュニケーション能力の向上を図ります。

#### 《主な取組》

国際理解教室の開催

こども国際教室の開催、総合的な学習の時間<sup>1</sup>における国際理解教育の実施など

外国語教育の充実

外国語指導助手(ALT)<sup>2</sup>・地域在住の外国人講師(NEST<sup>3</sup>)の配置、英語集中合宿の実施など

<sup>1</sup> 総合的な学習の時間：平成14(2002)年度から新しい学習指導要領が実施(高等学校は平成15(2003)年度から)されることにより導入される。各学校が地域や学校、児童生徒の実態等に応じて、横断的・総合的な学習や児童生徒の興味・関心等に基づく学習など創意工夫を生かした教育活動を行うもの。

<sup>2</sup> 外国語指導助手(ALT)：語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)により招致される外国青年のうち、教育委員会や中・高等学校に配置され、教員の助手として外国語の指導の職務に従事するもの。(ALT：Assistant Language Teacherの略。)

<sup>3</sup> NEST：Native English Speaking Teacherの略。

## 青少年の国際活動の促進

校外活動や社会教育において、様々な国の人々との実際の交流や、海外体験をする機会やこのための情報を提供します。

海外の高校等との友好提携の促進をはじめ、インターネットを活用した共同研究などに取り組みます。

広島県に関心があり、自国の文化、歴史、産業などを紹介ができる青少年を、海外から広島県に招聘し、県内の青少年との交流を促進します。

### 《主な取組》

県立高校国際交流の推進

海外の学校とインターネットによる共同研究・交流活動、姉妹校提携

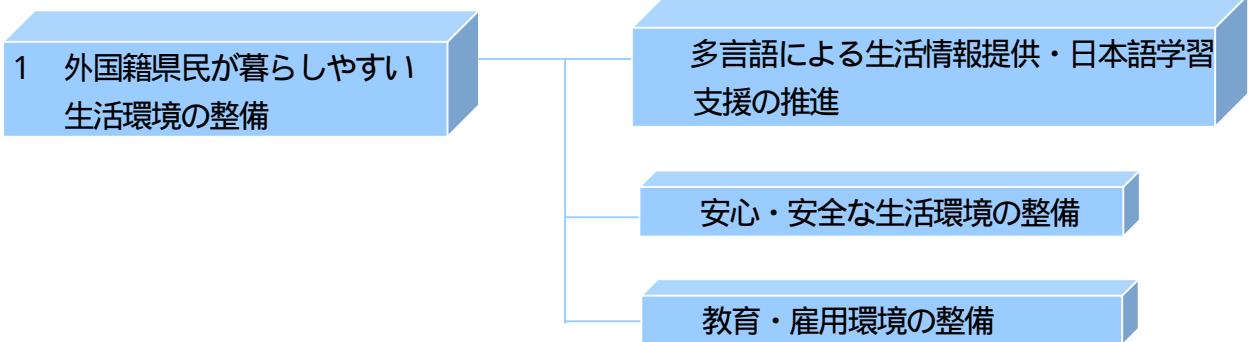
青少年の受入・派遣

青少年国際交流プログラム21（在外県人会を通じて青少年を招聘し、交流フォーラム等を実施）

1 外国籍県民が暮らしやすい生活環境の整備

施策のねらい

外国籍県民が安心して生活ができるよう、多言語による生活支援の推進や教育・雇用環境の整備など行政サービスの充実を図ります。



多言語による生活情報提供・日本語学習支援の推進

外国籍県民が地域での生活を安心して、安全で快適に送ることができるよう、(財)ひろしま国際センターや市町村、NGOなどと連携して、多言語による生活情報の提供、相談体制の充実を図ります。

日本語学習を希望する外国籍県民を対象とした日本語教室等の情報提供を行うほか、学習機会の提供を行うNGO等の活動を支援します。

《主な取組》

- 情報の提供・相談等の実施  
多言語によるパンフレット、リーフレットの作成・配布、「暮らしの手引き広島」の作成、相談員の配置など
- 日本語学習の支援  
日本語指導ボランティア講習会の実施、中国帰国者に対する日本語学習の支援、日本語高等研修の実施など



## 安心・安全な生活環境の整備

外国籍県民が保健・医療・福祉などの生活にかかわる制度を利用しやすいよう、市町村等と協力して、制度の周知や利用促進のためのきめ細かい情報提供など環境整備に努めます。

交通事故や火災・自然災害などから身を守るとともに、言語、生活習慣の相違から生じるトラブルなどを防止するため、災害弱者となりやすい外国籍県民を対象とした防災・安全対策の強化や相談窓口の充実を図ります。

災害時には報道機関等との連携による多言語による災害情報の提供や、N G O 等との連携による援助体制の構築を目指します。

外国籍県民にも分かりやすい道路標識や案内表示を整備するなど、公共施設等のユニバーサルデザイン<sup>1</sup>化を推進します。

### 《主な取組》

生活支援の実施

救急医療情報ネットワークの運営、災害ボランティア通訳の登録、「暮らしの手引き広島」の作成（再掲）、国際交流・協力アドバイザーの設置など

ユニバーサルデザインの推進

ユニバーサルデザイン指針の策定、案内表示のローマ字併用・外国語併記、外国語案内の充実

<sup>1</sup> ユニバーサルデザイン：年齢や能力にかかわらず、すべての人々が利用可能であるように、製品、建物、空間をデザインする考え。

## 教育・雇用環境の整備

外国籍児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、就学案内などの適切な情報提供や学校における教育相談・日本語指導の充実を図ります。

また、児童・生徒が人権やお互いの歴史、文化、生活などを尊重することについて学習し理解を深めるための機会を増やします。

留学生については、我が国の「留学生受入れ10万人計画<sup>1</sup>」などを踏まえ、(財)ひろしま国際センターや大学などと連携して、奨学制度の充実など受入体制の整備に努めます。

雇用情勢の変化の影響を受けやすい外国籍県民の就労・技能実習などにおいて適切な雇用環境を確保するため、関係機関と連携して、生活習慣、労働慣行等の違いなどによって生じる諸問題の解決を支援します。

### 《主な取組》

#### 教育環境の整備

在日韓国・朝鮮人児童生徒教育相談員の配置、外国人学校運営費助成

#### 留学生の受入体制整備

私費留学生に対する奨学金の支給、日本語高等研修の実施(再掲)、住宅敷金貸付など

#### 雇用環境の整備

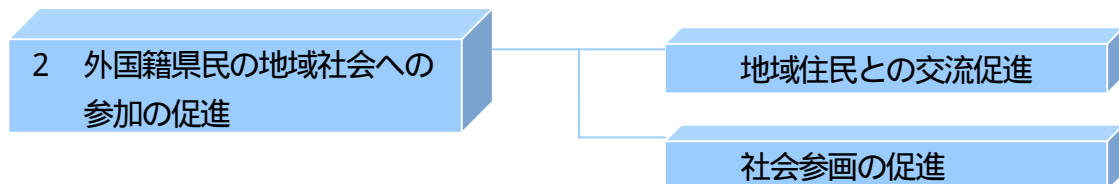
日系人労働相談員等の設置、中国帰国者に対する就労支援など

<sup>1</sup> 留学生受入れ10万人計画：文部科学省では、有識者からの提言を踏まえ、10万人の留学生受入れを目指し、渡日前から帰国後まで体系的な留学生受入れのための施策を総合的に推進している。

## 2 外国籍県民の地域社会への参加の促進

### 施策のねらい

外国籍県民が地域社会でいきいきと活躍できるよう，地域住民との交流を促進するとともに，外国籍県民が主体的，積極的に地域社会へ参加する機会を増やします。



### 地域住民との交流促進

外国籍県民が地域社会との関係を深め，地域活動に積極的に参加できるよう，(財)ひろしま国際センターや市町村，N G Oなどと連携して適切な情報提供を行うとともに，ホームステイ，ホームビジットなどの体験交流や公民館等を活用した交流会の開催を支援するなど，地域住民の誰もが参加できる多様な交流機会の提供に取り組みます。

### 《主な取組》

#### ○ 交流の促進

外国人青年交流会の支援，外国人日本文化体験プログラムの実施，地域交流事業の実施，海外技術研修員等との交流，国際交流なんでもボランティア<sup>1</sup>の運営(再掲)など

<sup>1</sup> 国際交流なんでもボランティア：(財)ひろしま国際センターが平成2(1990)年度から開始しているボランティア制度により募集・登録されたボランティア。同センター等が実施する国際交流事業に参加し，ホストファミリー，通訳，翻訳などで協力する。

## 社会参画の促進

外国籍県民からの意見等を施策に反映させるため、市町村やN G Oなど民間団体と連携して、外国籍県民の幅広い意見収集に努めるとともに、外国籍県民の社会参画が促進されるよう、情報提供や制度の改善などに向けた取組を進めます。

### 《主な取組》

意見の収集・反映

暮らしのなかの国際化推進会議の運営，相談員の配置，制度改善の要望など

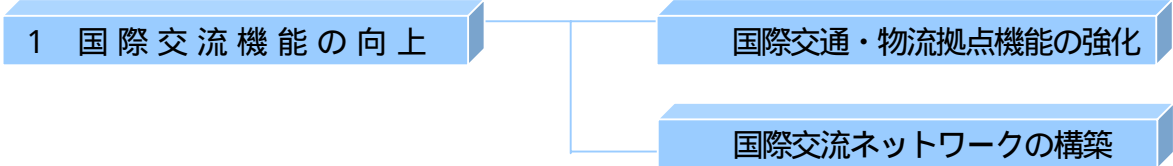
世界とつながる魅力ある地域づくり ～国際ネットワークの形成～

1 国際交流機能の向上

**施策のねらい**

本県の魅力を世界に発信するとともに、世界から人・モノ・情報が集まるよう国際交流ネットワークの構築を進めるほか、国際水準を満たし国際社会に通用する交通・物流基盤の整備、機能強化を図ります。

また、グローバル化の進展に対応した「アジア・太平洋1日交通圏<sup>1</sup>」の形成や世界の新たな地域との交流拡大を進めます。



国際交通・物流拠点機能の強化

経済，社会のグローバル化が進展する中で，空港，港湾のグローバルゲートウェイ機能を強化するため，広島空港のターミナル地域の拡張，施設・機能の拡充やFAZ計画に基づく国際エアカーゴ拠点の形成などを進めます。

また，広島港の国際海上コンテナターミナル<sup>2</sup>や水深14mバースの整備，福山港の多目的国際ターミナル<sup>3</sup>の整備などのハード整備や臨海部の新たな交流拠点形成も視野に入れた機能強化を図ります。

「アジア・太平洋1日交通圏」の形成を進めるため，アジア・太平洋地域への国際航空路線の拡充や，広島空港の滑走路3,000m化に対応した，米国，欧州，豪州への新規路線の開設を目指し，エアポートセールスを進めます。

<sup>1</sup> アジア・太平洋1日交通圏：アジア・太平洋圏の首都（主要都市）に出発したその日のうちに到達でき，到着したその日に一定の用務が行える圏域。

<sup>2</sup> 国際海上コンテナターミナル：岸壁水深12m以上でターミナルの奥行きおおむね300m以上，さらに高能率な荷役機械を備えたコンテナターミナル。

<sup>3</sup> 多目的国際ターミナル：岸壁水深10m以上で多様な荷姿の外貿貨物を取扱うターミナル。

広島港や福山港の機能整備の推進と効果的なポートセールスにより、韓国・釜山港や台湾、香港などアジアを中心とする既存のコンテナ航路の拡充を図るほか、広くアジア・太平洋地域の国際ハブ港湾とを結ぶ新規コンテナ航路の開設を目指します。

我が国と韓国とのワーキングホリデー制度<sup>1</sup>の新設や大規模イベント（日本と韓国共催のワールドカップサッカー大会<sup>2</sup>など）の開催などを契機として、人的交流が一層進むことが見込まれることから、地域レベルでの交流圏の形成を目指し、広島県と釜山広域市や慶尚南道の諸都市とをダイレクトに結ぶ海上交通ルートの整備や新規航空路線の開設を進めます。

#### 《主な取組》

##### 広島空港の機能強化

ターミナル地域の拡張、計器着陸装置の高度化（CAT a<sup>3</sup>）、空港サービス施設利便性向上対策推進など

##### 広島空港エアポートセールス

国際定期航空路線の拡充（中・近距離路線～アジア・太平洋地域への路線拡充、長距離路線～チャーター便による米国本土・欧州路線等の需要掘り起こし）、国際エアカーゴ拠点の形成、広島空港の振興（国際航空貨物の集荷促進、CIQ<sup>4</sup>体制強化等）など

##### 広島港・福山港の機能強化

広島ポートルネッサンス<sup>21</sup>の推進（国際海上コンテナターミナル、旅客ターミナル等の整備）、輸入対応型物流拠点の形成、福山港多目的国際ターミナル等の整備、利用しやすい港づくり推進（港湾使用料の低減化、24時間365日体制の確立等）など

##### ポートセールス

海外定期航路の誘致・拡充（韓国（釜山港）、中国（香港、上海）、シンガポール、フィリピン（マニラ）等）、友好港提携の推進など

<sup>1</sup>ワーキングホリデー制度：我が国と協定を結んでいる国の青年が、相互に相手の国に最長1年間、休暇を活用して滞在し、異なった文化の中で海外生活、観光を楽しみながら滞在費や旅行資金を補うため、現地で付随的に働くことが認められた制度。オーストラリア、ニュージーランド、カナダに加え、1999年4月から韓国とフランスにおいても制度開始。

<sup>2</sup>正式名称（英文）2002FIFA World Cup Korea/Japan。開催期間：2002年6月1日～6月30日

<sup>3</sup>CAT a：計器着陸装置は、大別して3種類のカテゴリーに分類され、カテゴリーが高くなる（数字が大きくなる）ほど、そのシステムの高い信頼性が要求され、視界が悪い場合でも着陸できる確率が高くなる。カテゴリーの中で、CAT、CAT a等を高カテゴリーという。現在広島空港はCATで整備されている。

<sup>4</sup>CIQ：出入国の際に必要な、通関、出入国、検疫等の審査を行う税関（Customs）、入国管理（Immigration）、検疫（Quarantine）の総称。

## 国際交流ネットワークの構築

広島県からの国際情報の受発信機能を強化するため、情報ネットワークの整備を進めるとともに、外国政府の公館や通商事務所、国連機関などの国際関係機関の誘致・集積を図るほか、既存の外国政府公館や通商事務所等との連携強化を図ります。

本県と経済的な結びつきが深いアジア・太平洋地域との経済交流を拡大するため、アジア・太平洋地域の地方自治体とのネットワークを構築するなど、交流拡大に向けた基礎づくりを進めます。

広島空港の滑走路 3,000m 化に伴い、空路により広島県とダイレクトに結ばれる地域が拡大することから、世界の様々な都市や地域との交流を進めネットワークの構築を進めます。

留学などで広島県と関わりを持った外国人を会員とする帰国後の情報交換ネットワークを構築するとともに、会員を通じた交流の促進を図ります。

本県からの移住者のネットワークである広島県人会などを通じた交流の促進を図ります。

### 《主な取組》

- 国際機関とのネットワークの構築  
国際関係機関の誘致，外国政府機関等経済連絡会議の運営，ワールドパートナーシップフォーラムの開催など
- 人的ネットワークの構築  
広島国際クラブ<sup>1</sup>の運営，在外広島県人会との交流など

<sup>1</sup> 広島国際クラブ：留学などで広島県と関わりを持った外国人を会員として、帰国後の情報交換ネットワークづくりにより交流を深めるクラブ。広島の本部と現地の支部（北京、上海、ジャカルタ等）を設置し、(財)ひろしま国際センターが運営。

## 2 国際産業競争力の向上

### 施策のねらい

経済のグローバル化の進展に対応するとともに、国際社会に通用する産業の育成を図るため、産・学・行政の連携による新規商品開発、実用化を促進するほか、国際分業の進展に伴う企業の多様なニーズに応じた支援を行います。

## 2 国際産業競争力の向上

世界に通じるひろしまブランドの育成

国際ビジネスマッチングの創出

### 世界に通じるひろしまブランドの育成

広島県発の世界標準や国際的商品の開発、新産業の育成を図るため、広島県産業科学技術研究所など産・学・行政の連携による科学技術研究拠点を活用し、21世紀の先導的分野である情報、エコシステム、バイオなどをはじめとする様々な分野の先端的、独創的な研究や技術・商品開発に対する支援を強化します。

企業の国際競争力を強化し、国際取引の拡大を図るため、国際取引や国際入札の必要条件であるISO<sup>1</sup>の取得やHACCP<sup>2</sup>システムに基づくプランを推進しようとする企業に対して支援を行います。

#### 《主な取組》

##### 支援体制の強化

「21ひろしま国際産業拠点構想」の策定、  
広島県産業科学技術研究所による支援、  
新時代技術の支援、部品サプライヤー<sup>3</sup>戦略的  
研究開発の支援、国際標準取得の支援など

<sup>1</sup> ISO：国際標準化機構（International Organization for Standardization の略）工業品などの国際規格を推進している。ISO9000シリーズが品質管理指針、ISO14000シリーズが環境管理・監査規格。

<sup>2</sup> HACCP：Hazard Analysis and Critical Control Point system の略。危害分析重要管理点方式。水産物などの食品の加工において、原料から最終製品化に至る各加工段階で衛生・品質管理チェックを行う方式。

<sup>3</sup> 部品サプライヤー：自動車用部品供給メーカー



## 国際ビジネスマッチングの創出

海外企業との業務提携から企業誘致に至るまでの、国際ビジネスマッチング<sup>1</sup>の創出を図るため、国内外におけるあらゆる機会をとらえ、企業ニーズに応じた情報収集・提供、人材育成支援を行うほか、広島県国際経済交流協会、日本貿易振興会（JETRO）<sup>2</sup>、外国政府通商事務所等と連携して広島県にいながら海外とのビジネスが行える環境整備を行います。

### 《主な取組》

推進体制の整備

広島県国際経済交流協会の運営、海外事務所の運営、国際協定への取組み体制の構築など

ビジネスマッチングの支援

経済ミッションの受入・派遣、海外事務所・外国政府通商事務所等を通じたマッチングの促進、FAZ特派員<sup>3</sup>の配置、企業立地の促進など

<sup>1</sup> 国際ビジネスマッチング：海外企業と県内企業との間の商品・資本・技術などの取引機会の創出。

<sup>2</sup> 日本貿易振興会（JETRO）：輸入の促進、開発途上国の輸出産業育成・工業化支援、産業協力の推進、国際交流の促進、地域経済・中小企業の国際化支援、海外情報の収集・提供等を行っている政府の特殊法人。1958年に設立された。（JETRO：Japan External Trade Organizationの略。）

### 3 魅力ある観光・文化の振興

#### 施策のねらい

国際観光の市場動向を的確に捉えたインバウンド対策などにより外国人観光客の増大を目指すとともに、芸術・文化などの振興や地域資源の活性化による魅力づくりと世界に向けた情報発信を進めます。

#### 3 魅力ある観光・文化の振興

#### 国際観光の振興

#### 芸術・文化の振興

#### 国際観光の振興

外国人観光客の増大を図るため、中四国地域の近隣各県を中心に連携し、主にアジア・太平洋地域を対象としたインバウンド対策を強化し、タイムリーなプロモーション活動を推進します。

山口県・愛媛県と共同で国際観光テーマ地区<sup>1</sup>における事業を推進するとともに、中国地域観光推進協議会などの取組を通じて、民間と行政が協力し、効果的な情報発信やホスピタリティの醸成など受入態勢の整備を進めます。また、国際会議におけるアフターコンベンション<sup>2</sup>メニューの充実など、(財)広島コンベンションビューロー<sup>3</sup>や関連事業者と連携した事業展開を図ります。

瀬戸内海から中国山地に至る、日本の縮図ともいえる多彩な観光資源を活かし、誘客ターゲット別の広域・周遊型観光ネットワークを強化します。

#### 《主な取組》

##### 国際観光推進事業

国際インバウンド対策の推進、国際クラスのイベントの活用、海外事務所を活用した観光プロモーションなど

##### 受入態勢の整備

外国人観光客に対する接遇の向上、国際観光テーマ地区における事業推進など

<sup>1</sup> 国際観光テーマ地区：我が国政府が進める「ウェルカムプラン21」(平成8(1996)年策定)を具現化する「外国人観光客の来訪地域の多様化の促進による国際観光の振興に関する法律」(いわゆる「外客誘致法」)に基づき、原則として複数の都道府県が共同し、自然・歴史・文化などの地域の特色を生かした観光ルートの形成により外国人観光客の来訪を促進する地域。平成10(1998)年4月、瀬戸内国際観光テーマ地区(広島、山口、愛媛3県)が運輸大臣(現国土交通大臣)の同意を得た。

<sup>2</sup> アフターコンベンション：コンベンション(国際及び国内の各種会議・大会、展示会・見本市等)終了後の自由時間を利用して行う観光や小旅行。

<sup>3</sup> (財)広島コンベンションビューロー：広島県、広島市、地元企業の出資により平成7(1995)年に設立された財団法人。広島地域のコンベンションの誘致・支援を行う。

## 芸術・文化の振興

伝統文化などの地域資源を活性化するとともに、「瀬戸内海」や「世界遺産」など世界に誇れる地域の観光・文化資源を舞台にしたイベントの開催など、海外からも集客でき海外に広くアピールできる国際的なイベントの開催を推進します。

国際的な学術や文化に触れる場、瀬戸内海や中国山地の自然・文化・歴史に親しむ場、多様なレクリエーション活動を提供する場など、新たな交流の拠点づくりを推進します。

### 《主な取組》

イベントの開催・誘致

地域伝統芸能全国フェスティバルの開催など

魅力創出のための拠点整備

国際芸術・文化拠点基礎調査、瀬戸内地域創生構想調査など

## 1 相互信頼関係の促進

### 施策のねらい

県民，民間団体，自治体などが連携し，地域の特色を生かしながら文化，学術，スポーツなど様々な分野において，アジア・太平洋地域の人々との交流を進め，人と人，地域と地域の相互理解・信頼関係を促進します。

1 相互信頼関係の促進

多様な国際交流の展開

国際災害援助システムの構築

### 多様な国際交流の展開

本県と友好提携を行っている中国四川省，米国ハワイ州をはじめアジア・太平洋地域を中心に県民レベルでの相互理解・信頼関係の構築を促進するため，友好提携周年記念事業の開催等により県民の交流の機運を高めるほか，芸術，文化，学術，スポーツなど多様な分野での相互交流を展開します。

21世紀の友好協力関係の構築などを目指した日中，日韓の共同宣言（平成10（1998）年）や，日本，中国，韓国の間で平成14（2002）年を国民交流年として位置付けていることなどを受け，我が国と中国，韓国との新たなパートナーシップの構築を地域レベルで促進します。

アジア・太平洋地域の自治体職員等の受け入れや，県職員等の派遣等を通じて，相互信頼関係の構築を目指します。

アジア・太平洋地域を中心として日本語学習者や教育機関が増加している中，海外の日本語教師を養成することにより，日本語学習者の拡大や相互理解の促進を目指します。

学生交流や共同研究などを通じて，県立大学等とアジア・太平洋地域の大学との学術交流を推進します。

### 《 主 な 取 組 》

四川省，ハワイ州との友好交流の推進

友好提携記念事業の開催，国際交流員（CIR）の招致，民間団体の交流支援，海外移住展の開催など  
韓国との交流促進

慶尚南道訪問団派遣・受入，国際交流員（CIR）・自治体職員協力交流研修員<sup>1</sup>の招致など  
多様な人材交流

自治体職員協力交流の実施，海外日本語教師の養成，県立大学学术交流の推進など

---

<sup>1</sup> 自治体職員協力交流研修員：海外の地方公共団体等の職員を我が国の地方公共団体に「協力交流研修員」として一定期間受け入れ，団体のノウハウ，技術等を習得することを通じて，相互理解の増進を図るもの。

## 国際災害援助システムの構築

人道援助の観点からの救援活動を行い相互信頼関係を促進するため、アジア・太平洋地域における大規模な自然災害が発生した場合などに、防災拠点施設等を活用し、国際協力事業団（JICA）、NGOなどと連携して援助物資の供与や搬送を行うシステムを構築します。

### 《主な取組》

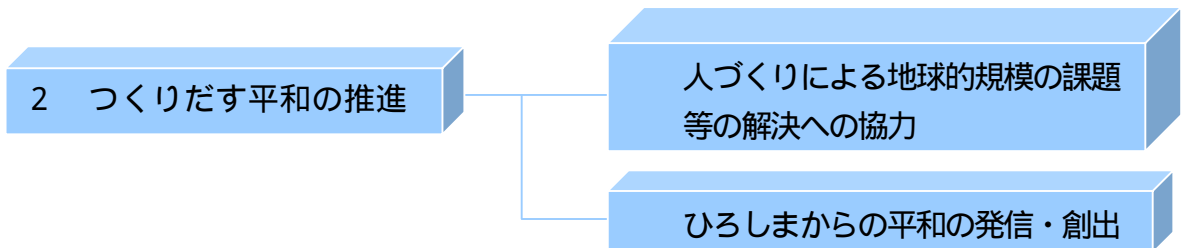
国際災害援助システムの構築

防災拠点施設の整備，国際災害援助システムの整備

## 2 つくりだす平和の推進

### 施策のねらい

自治体，NGO，企業，国連機関など多様な主体と連携しながら，開発途上国の人づくりへの貢献や地球環境問題などの課題解決に向けた国際協力を推進し，広島から積極的に世界の平和を創造します。



### 人づくりによる地球的規模の課題等の解決への協力

国際人材育成拠点である「ひろしま国際プラザ」を活用し，県内の大学，企業や国際協力事業団（JICA）などとの連携により，開発途上国からの技術研修員の受入，県費留学生の受入など人づくりのための研修事業を積極的に推進します。

国連訓練調査研究所（UNITAR）<sup>1</sup>をはじめとする国連機関等との連携により，アジア・太平洋地域の平和と安全や経済・社会開発の促進を目指した研修プログラムを実施します。

地球的規模の課題に対して，本県の特長やノウハウを活用して積極的に取り組むため，国，自治体，大学，研究機関，NGOなどと連携しながら，中国四川省との環境保護合作事業<sup>2</sup>など，地球環境保全に向けた取組を推進するほか，世界各地で発生している放射線被曝による被災者の医療に関して，これまで蓄積している原爆被爆者治療の実績やノウハウを活かした協力を行います。

<sup>1</sup> 国連訓練調査研究所（UNITAR）：国際社会の平和と安全の維持及び経済・社会開発の促進を目指した調査研究や開発途上国の人材育成等を目的とする国連機関。

<sup>2</sup> 環境保護合作事業：本県と四川省とが5か年の協定を締結し，四川省の環境保全に関する技術移転を推進しているもの。

### 《主な取組》

開発途上国の人づくり

広島国際協力センター研修事業，国連訓練調査研究所（UNITAR）との共同研修プログラムの実施，海外技術研修員の受入，県費留学生の受入，国際協力事業団（JICA）研修員受入に対する協力，青年海外協力隊教員派遣など

地球環境問題解決への協力

四川省環境保護合作事業の推進，四川省緑化技術の支援など

放射線被曝者医療への協力

放射線被曝者医療国際医療推進協議会の運営，医師等の受入・派遣

### ひろしまからの平和の発信・創出

広島から世界に向けて積極的に平和を発信，創出するため，本県に集積している平和に関する調査研究機能や人材育成機能のネットワークの構築及び活用，国連機関，アジア・太平洋地域の平和研究機関，NGOなどとの連携及び協働の仕組みづくりに取り組めます。

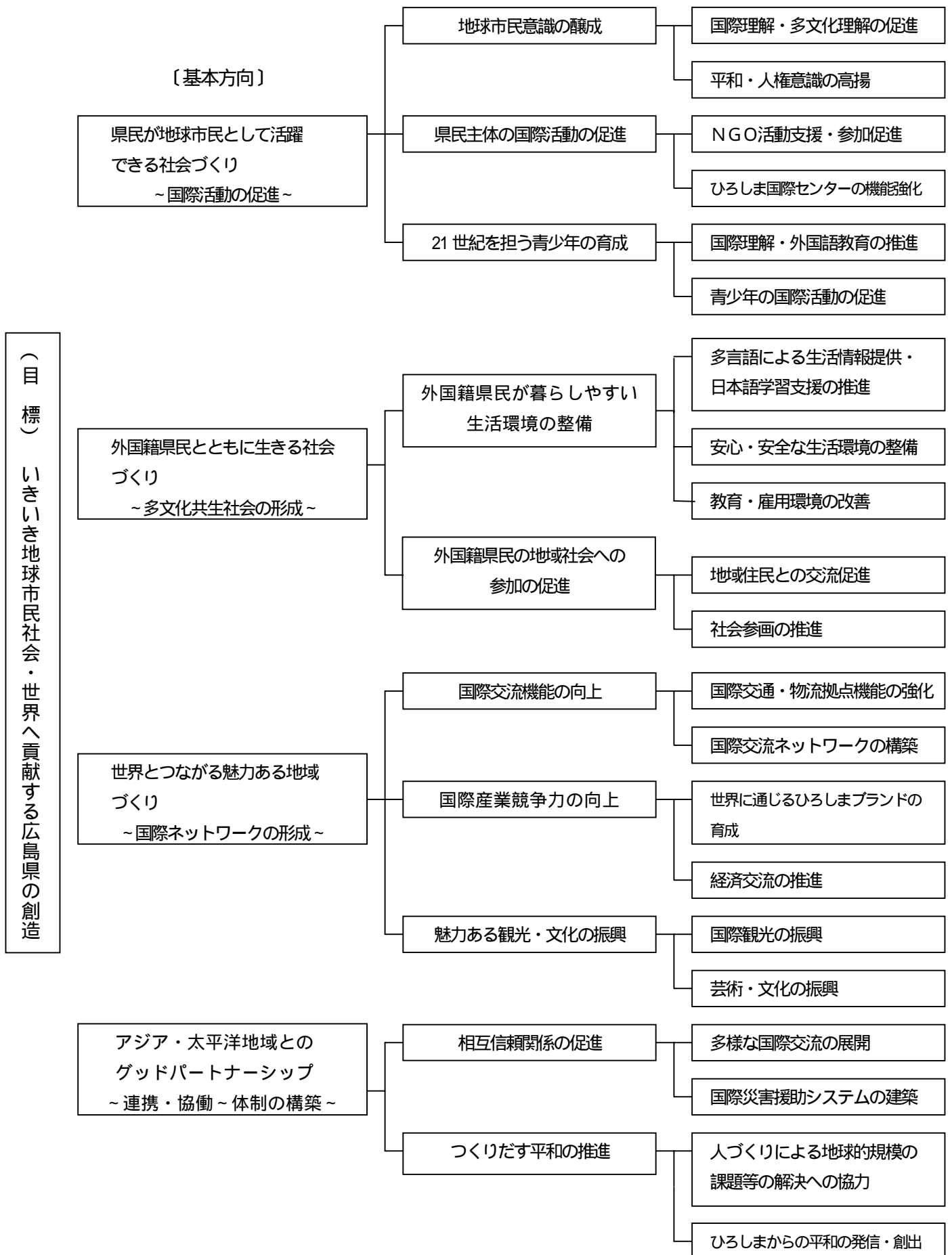
### 《主な取組》

平和の発信・創出のシステムづくり

国連訓練調査研究所（UNITAR）等との連携，各国首脳等に対する平和の実現や核兵器廃絶に向けた取組みの要請など



#### 4 施策の体系



## 第 7 章 事 業 実 施 計 画

〔表内で使用している略字・記号等について〕

**施策・事業概要欄**

HP：インターネットホームページを示す。

**関係部局欄**

( )：事業の主催等を示す。

HIC：「ひろしま国際センター」

**事業計画欄**




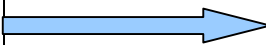





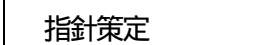
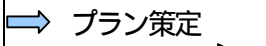


, ...：事業の実施・開始・終了年度を示す。

：事業の実施期間を示し、矢印内記載事項は事業の方針を示す。











### 県民が地球市民として活躍できる社会づくり ～国際活動の促進～


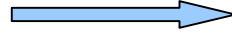
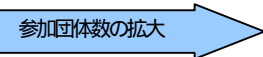
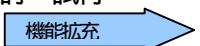






#### 1 地球市民意識の醸成

施 策 ・ 事 業 概 要	関係部局	事業計画 (平成 ～ 年度)
<b>国際理解・多文化理解の促進</b>		
○国際化関係情報の提供 ・新国際化推進プラン（仮称）の周知 （関係機関等への配布，HP による情報提供等）	総務企画	
・「国際化関係資料」の作成・配布 （広島県の国際化に関するデータ集の関係機関等への配布，HP による情報提供等）	総務企画	
・海外情報の提供 （「ひろしま国際センター交流ホール」，「ひろしま国際プラザ情報センター」におけるインターネット，国際関係図書・ビデオ，海外の新聞・情報誌等）	総務企画 (HIC)	
○国際理解講演等 ・国際交流員（CIR）による国際理解講演会等の開催 （市町村や国際交流協会等へ国際交流員を派遣）	総務企画 (HIC)	
・アジア理解講座「ひろしまアジア塾」の開講 （アジアの国・地域の政治・経済・文化・歴史等について大学教官等専門的な講師による定期講義）	総務企画 (HIC)	
・国際協力事業団（JICA）と連携した開発教育 1 の実施 （地域国際化協会等へ配置される JICA 国際協力推進員 2 による開発教育の推進）	総務企画 (HIC)	
○職員研修等 ・海外の国際機関等への職員派遣 （国際協力事業団（JICA）海外事務所等へ派遣）	総務企画	
・国際理解研修の開催 （教員等を対象として国際情勢などに関する研修を実施）	教育委員会 (教育センター)	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際協力実務研修等への職員派遣 (国際協力事業団(JICA), 全国市町村国際文化研修所(滋賀県)等 が主催する地方自治体の職員に対する研修)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外の教育施設等への教員派遣 <u>日米国民交流</u> (若手教員の米国への短期派遣) <u>REX 3計画</u> (若手教員を海外の中等教育施設へ日本語指導教員として派遣) <u>在外教育施設教員派遣</u> (海外児童生徒教育を行う在外教育施設に教員を派遣)</li> </ul>	教育委員会	  
<ul style="list-style-type: none"> <li>・青年海外協力隊 4 教員派遣 (国際協力事業団(JICA)が主催する青年海外協力隊員として教員を 開発途上国へ派遣)</li> </ul>	教育委員会	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察職員の海外派遣 (語学研修, 海外の警察と連携促進)</li> </ul>	警察本部	
<b>平和・人権意識の高揚</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○平和意識の啓発 ・啓発資料の作成・配布 (「核兵器廃絶に関する広島県宣言」の周知)</li> </ul>	総務企画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の小・中学生を対象とした「平和ポスター・絵画展」の開催, 新聞・懸垂幕による啓発</li> </ul>	総務企画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろしまからの平和の発信 (各国首脳等に対する平和の実現や核兵器廃絶に向けた取り組みの要 請)</li> </ul>	総務企画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○人権意識の啓発 ・人権教育・啓発の推進 (人権教育及び人権啓発の推進に関する法律に基づき策定される国の 基本計画との整合を図りながら, 学校教育及び社会教育のあらゆる場 を通じて人権教育・啓発を総合的に推進) <u>人権教育・啓発に関する指針の策定</u> <u>人権教育・啓発推進プランの策定</u> <u>人権教育・啓発に関する施策の推進</u></li> </ul>	環境生活 教育委員会	 指針策定  プラン策定  施策推進
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「県民だより」人権特集号の配布 (国連人権デー(12月10日), 法務省などが定める人権週間(12月4 日~10日)に呼応して12月号に特集)</li> </ul>	総務企画 環境生活	





## 2 県民主体の国際活動の促進

施策・事業概要	関係部局	事業計画 (平成～年度)
<b>NGOの活動支援・参加促進</b>		
○情報提供・施設利用 ・「アップカミングイベントニュース」の作成・配布, HP による情報提供 (ひろしま国際交流サミットに加盟する国際交流団体やボランティアグループ等が主催する行事を紹介)	総務企画 (HIC)	
・情報ステーションによる情報提供 (NPO 5・ボランティア総合支援センターを通じて, NPO やボランティア活動に関する情報をインターネットを活用し横断的, 一元的に受発信)	環境生活	
・「NGO交流室」(ひろしま国際プラザ)の充実 (NGO 情報ファイルによる情報提供, NGO 等の会議スペースとして貸出)	総務企画	利用者数の拡大 
・「NGO 集いの場」(ひろしま国際センター)の設置 (NGO 等の会議スペースとして貸出)	総務企画	利用者数の拡大 
・青年海外協力隊等広報への協力 (青年海外協力隊, シニア海外ボランティア 6などの隊員募集等へ協力)	総務企画	
○NGO活動のコーディネート ・日米草の根交流サミット広島大会の開催 (日米両国市民による草の根交流の促進を目的に, 第11回日米草の根交流サミットを広島県で開催, 米国市民約500名と県民が県内各地で草の根交流)	総務企画 (HIC)	実施 フォローアップ 
・国際交流なんでもボランティアの運営 (通訳・ガイド, 叔トファミリー, 日本語指導等を行うボランティア登録)	総務企画 (HIC)	登録者数の拡大 
・NGO アドバイザーの設置 (NGO への参加意欲のある人材とNGO とのマッチング, NGO 団体への指導・助言, 情報提供を行うアドバイザーを設置)	総務企画 (HIC)	取扱件数の拡大 
・ボランティア国際年記念フォーラムの開催 (ボランティア国際年(平成13(2001)年)記念行事として開催されるフォーラム等への支援)	環境生活	支援
○NGO(NPO)の人材育成・自立支援 ・日本語指導ボランティア講習会の実施 (外国籍県民の日本語学習をボランティアで支援している人を対象とした講習会)	総務企画 (HIC)	
・NPO マネジメントセミナーの開催 (組織の核となる人材養成)	環境生活	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO資金管理研究会（仮称）の開催（NPOの財政基盤強化策の調査検討）</li> </ul>	環境生活	開催
<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO・ボランティア総合支援センターの支援（情報ステーション機能（情報の収集・提供）、相談・研修機能（会計処理・運営ノウハウの指導等）、コーディネート機能（ボランティア希望者、ボランティア募集团体の紹介等）を有する総合支援センターを支援）</li> </ul>	環境生活	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○NGOのネットワーク化・連携促進</li> <li>・NGO リーダーズ連絡会議の開催（指導的 NGO の連携調整機能を構築し、NGO 間の連携事業により NGO 人材の育成や NGO 活動の裾野を拡大）</li> </ul>	総務企画（HIC）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろしま国際交流サミットの運営（県内の国際交流団体やボランティアグループで地域別の分科会等を開催し、情報交換や共同事業の企画等を行う。）</li> </ul>	総務企画（HIC）	参加団体数の拡大 
<b>ひろしま国際センターの機能強化</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際情報受発信機能の強化</li> <li>・国際情報ネットワークの構築（インターネットを活用した関係機関等とのネットワーク、広島県に関する国際関係情報の横断的、一元的受発信）</li> </ul>	総務企画（HIC）	検討・試行  機能拡充
<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報センター等の充実（県民ニーズに応じ、ひろしま国際センター交流ホール、ひろしま国際プラザ情報センターの図書等海外情報を充実）</li> </ul>	総務企画（HIC）	機能拡充 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・機関誌等の発行・充実（「HIC 通信」、「ひろしま国際協力センターだより」の充実、HPによる提供、メール配信サービス等）</li> </ul>	総務企画（HIC）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○NGOコーディネート機能の強化</li> <li>・NGO 集いの場（ひろしま国際センター）の設置（再掲）（NGO等の会議スペースとして貸出）</li> </ul>	総務企画（HIC）	機能拡充 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・NGO アドバイザーの設置（再掲）（NGO 団体への指導・助言、情報提供を行うアドバイザーを設置）</li> </ul>	総務企画（HIC）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○広域連携の推進</li> <li>・地域国際化推進団体連絡協議会の運営（市町村、国際交流団体、観光協会、商工団体など市町村単位の中核的民間国際交流組織で構成）</li> </ul>	総務企画（HIC）	加盟団体数の拡大 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国・四国地区地域国際化協会連絡会議への参加（中国・四国地区の地域国際化協会で構成）</li> </ul>	総務企画（HIC）	

### 3 21世紀を担う青少年の育成

施策・事業概要	関係部局	事業計画 (平成～年度)
<b>国際理解・外国語教育の推進</b>		
○国際理解教室の開催 ・こども国際教室の開催 (小学校に国際交流員を派遣し、国際教室を開催)	総務企画 (HIC)	開催数の拡大
・総合的な学習の時間における国際理解教育の実施 (小中学校において、児童生徒が外国語や外国の生活や文化などを体験的に学習できる機会の提供について、市町村と連携してカリキュラムづくり等を支援)	教育委員会	導入 充実・強化
・国際協力事業団(JICA)開発教育への協力 (高校生国際協力体験プログラム、中学生・高校生エッセイコンテスト等の募集・広報に協力)	総務企画 (HIC)	
○外国語教育の充実 ・外国語指導助手(ALT)の配置 (県立高校、教育事務所等へ配置し、実践的コミュニケーション能力を育成)	教育委員会	配置数の拡大
・地域在住の外国人講師(NEST)の配置 (県立高校等へ配置し、実践的コミュニケーション能力を育成)	教育委員会	
・英語担当教員の海外派遣 米国・オールド・ドミニオン大学派遣(ODU) (3週間派遣) 米国ハワイ州カピオラニ短期大学派遣(KCC) (3週間派遣) 英語担当教員海外派遣 (海外の英語研修講座へ6か月程度派遣)	教育委員会	  
・中等教育パイロットスクールの設置 (国際と情報をキーワードとした新しい時代にふさわしい教育内容を構築するため、併設型の中高一貫教育校を設置)	教育委員会	
・英語集中合宿の実施 (学力向上対策事業の一環として、高校生を対象に英語を使ったコミュニケーション活動を集中的に実施)	教育委員会	
・県立高等学校への国際系のコース等の配置	教育委員会	配置数の拡大
<b>青少年の国際活動の促進</b>		
○県立高校国際交流の推進 ・海外の学校とインターネットによる共同研究、交流活動	教育委員会	
・姉妹校提携	教育委員会	
・スポーツ国際交流員の招致 (学校における体育・スポーツ活動の指導補助及び地域のスポーツ活動の指導への協力等を行う国際交流員を招致)	教育委員会	～ ブザル1名(サッカー)

<p>○青少年の受入・派遣 ・青少年国際交流プログラム21の実施 (在外の広島県人会とのつながりを活用した青少年の受入, 学校体験入学, 産業見学, 日本文化体験等を実施, 青少年国際交流フォーラムの開催)</p>	環境生活	
<p>○帰国児童・生徒の活動促進 ・帰国児童・生徒の受入体制整備 (日本語指導学級の開設, 加配教員等による指導)</p>	教育委員会	
<p>・帰国生徒等の特別入学に係る選抜 (希望者のための特別選抜)</p>	教育委員会	
<p>・県立大学の帰国生徒特別選抜枠の設定</p>	環境生活	

1 開発教育: 英語の Development Education を日本語に直訳した言葉が「開発教育」で, 開発途上国の現状やこれらの国々が抱える課題について理解し, 開発援助の大切さを認識して, 開発途上国への経済協力に何らかの形で参加する態度を養うことを目的としている。

2 国際協力推進員: 国際協力事業団 (JICA) が, 国内において地方自治体と連携して開発教育等を推進するため, 自治体や地域国際協会に設置。

3REX: Regional and Educational Exchanges for Mutual Understanding の略。文部科学省が平成2 (1990) 年度から総務省, 地方自治体と協力し, 全国の公立中学校・高等学校の若手教員を, 海外の日本語教育を行う中等教育施設に2年間派遣する事業。

4 青年海外協力隊: 開発途上国において現地住民と生活・仕事を共にし, その地域の経済, 社会の発展に協力しようとする我が国の青年の海外ボランティア活動を促進する国際協力事業団 (JICA) の事業。

5NPO: 民間非営利団体 (Non-profit Organization)。営利を目的とせず, 公益のために活動する民間団体の総称。



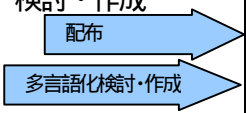
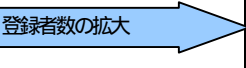











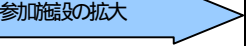
6 シニア海外ボランティア: 開発途上国からの技術援助の要請に応えるため, 幅広い技術や豊かな経験を有する中高年のボランティアを派遣する制度。国際協力事業団 (JICA) の事業。

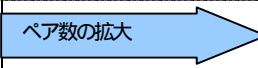


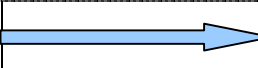
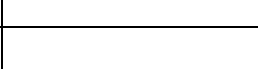




外国籍県民とともに生きる社会づくり ～多文化共生社会の形成～

1 外国籍県民が暮らしやすい生活環境の整備

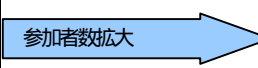


施策・事業概要	関係部局	事業計画 (平成～年度)
<b>多言語による生活情報提供・日本語学習支援の推進</b>		
○情報提供・相談等の実施 ・多言語によるパンフレット・リーフレットの作成・配布 (広島県紹介, 県立施設・観光案内, 住宅・健康保険のしおり等)	各担当部局	
・「暮らしの手引き広島」(改訂版・多言語版)の作成・配布 (外国籍県民の日常生活等に役立つ情報を掲載, 県民ニーズに応じた多言語化を検討)	総務企画	検討・作成 配布 多言語化検討・作成
・「Hello 広島!」(多言語版)の作成・配布, HPによる情報提供 (英語版の生活・イベント情報誌, 県民ニーズに応じた多言語化を検討)	総務企画 (HIC)	 多言語化検討・作成
・広島県HPによる情報提供 (英語ページの充実, 県民ニーズに応じた多言語化の検討)	総務企画	HP充実・多言語化
・国際情報ネットワークの構築(再掲) (インターネットを活用した関係機関等とのネットワーク, 広島県に関する国際関係情報の横断的, 一元的受発信, 県民ニーズに応じた多言語化の検討)	総務企画 (HIC)	検討・試行 機能拡充 多言語化検討・作成
・相談員の配置 (ひろしま国際センター交流ホール, ひろしま国際プラザ情報センターに相談員を配置し, 生活情報の提供や関係機関等の紹介を行う)	総務企画 (HIC)	充実・強化
・中国帰国者に対する自立指導員の配置 (相談員兼通訳による生活相談等, 広島県中国帰国者自立研修センターに配置)	福祉保健	
・公共交通機関の外国語案内の促進	商工労働	検討・充実
○日本語学習の支援 ・日本語教室に関する情報提供 (県内のボランティア団体等が主催する日本語教室をHP等で紹介)	総務企画 (HIC)	
・日本語指導ボランティア講習会の実施(再掲) (外国籍県民の日本語学習をボランティアで支援している人を対象として講習会を開催)	総務企画 (HIC)	
・中国帰国者に対する日本語学習の支援 (広島県中国帰国者自立研修センター(広島市)(再掲)における日本語教室, 自立指導員による日本語指導等)	福祉保健	
・ワンペア日本語サロンの実施 (留学生等と地域住民とがペアを組み留学生は日本語, 地域住民は外国語を学習)	総務企画 (HIC)	ペア数の拡大



<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語指導助手（ALT）研修の実施 （来日1年目のALTを対象として、日本語・日本文化研修を実施 於：ひろしま国際プラザ）</li> </ul>	総務企画 （HIC）	
<b>安心・安全な生活環境の整備</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急医療情報ネットワークの運営 （HPによる外国語対応可能な医療機関情報の提供等）</li> </ul> </li> </ul>	福祉保健	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「暮らしの手引き広島」（改訂版・多言語版）の作成・配布（再掲） （外国籍県民の日常生活等に役立つ情報を掲載，県民ニーズに応じた多言語化を検討）</li> </ul>	総務企画	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討・作成</li> <li>配布</li> <li>多言語化検討・作成</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティア通訳の登録（災害時に外国籍県民に対し通訳等を行うボランティアの登録：国際交流なんでもボランティア（再掲））</li> </ul>	総務企画 （HIC）	登録者数の拡大 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流・協力アドバイザーの設置 （専門的な視点から助言を行うアドバイザーを設置）</li> </ul>	総務企画 （HIC）	検討
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際犯罪への対応 （広島県警察国際・組織犯罪対策本部の設置）</li> </ul>	警察本部	
<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインの推進</li> <li>・ユニバーサルデザイン指針の策定・普及 （まちづくりやサービス，社会システムなどに関し，すべての人々にとって使いやすいデザインづくりを進める）</li> </ul>	全部局	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路標識の整備 （道路標識のローマ字併用表示）</li> </ul>	土木建築	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイン計画 （公共建築サインにおける外国語併記，ピクトグラフ（絵文字）の統一化）</li> </ul>	土木建築	
<b>教育・雇用環境の整備</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・在日韓国・朝鮮人児童生徒教育相談員の配置 （進路保障等に係る相談活動を行う相談員を配置）</li> </ul> </li> </ul>	教育委員会	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入国児童・生徒に対する日本語指導学級の開設 （日本語指導学級の開設校に対する非常勤講師の配置）</li> </ul>	教育委員会	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人学校への支援 （外国人学校の運営費を一部助成）</li> </ul>	環境生活	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○留学生の受入態勢等の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・奨学金の支給 （企業や県民からの支援による私費留学生に対する奨学金支給）</li> </ul> </li> </ul>	総務企画 （HIC）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療保険料の補助 （国民健康保険の保険料の一部を補助）</li> </ul>	総務企画 （HIC）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅敷金の貸付 （来広時に必要となる住宅敷金用の資金貸付）</li> </ul>	総務企画 （HIC）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウエルカムステイの実施 （来広直後の留学生に対する宿泊施設無料提供）</li> </ul>	総務企画 （HIC）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内文化施設等の優待 （県内の文化施設等の利用が割引になる優待カードを発行）</li> </ul>	総務企画 （HIC）	参加施設数の拡大 

<ul style="list-style-type: none"> <li>留学生等ワンペア交流 (ホームステイ等を通じたワンペア交流)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	ペア数の拡大 
<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語高等研修の実施 (留学生・大学院生等を対象として専門性の高い日本語能力を養成 於：ひろしま国際プラザ)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>広島地域留学生交流推進会議への参加 (行政・大学・民間が連携し、留学生交流を推進)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>県立大学留学生の支援 (学生チューターによる生活相談等支援，外国語科目におけるティー チングアシスタントへの参加支援)</li> </ul>	環境生活	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○雇用環境の整備</li> <li>中国帰国者に対する就労指導 (広島県中国帰国者自立研修センター(広島市)(再掲)における就労 指導，自立指導員による指導等)</li> </ul>	福祉保健	
<ul style="list-style-type: none"> <li>日系人労働相談員及び通訳の設置 (広島公共職業安定所(広島外国人雇用サービスコーナー)，福山公共 職業安定所(福山外国人雇用サービスコーナー)における労働相談の実 施)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>外国籍県民の雇用に関する啓発冊子の作成・配布 (公正な採用選考と雇用管理の推進に関する冊子「雇用と同和問題」 による啓発)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>企業海外技術研修員日本語研修 (企業や団体が受け入れる外国人研修生に対する日本語の研修，カリ キュラムの提供等 於：ひろしま国際プラザ)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人研修生の共同受入 (外国人技術研修生を受け入れている組合に対する広島県中小企業団 体中央会の運営指導)</li> </ul>	商工労働	

## 2 外国籍県民の地域社会への参加の促進

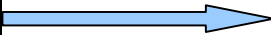

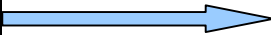

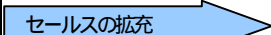
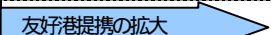
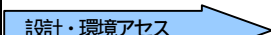

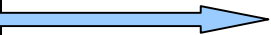


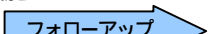
施策・事業概要	関係部局	事業計画 (平成～年度)
<b>地域住民との交流促進</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○交流の促進</li> <li>外国人日本文化体験プログラムの実施 (留学生をはじめ外国籍県民に対し，祭や餅つきなど伝統文化や行事 を体験する機会を提供)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	参加者数拡大 
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域交流事業の実施 (地域住民及び地域の国際交流団体と外国籍県民との交流の場の提 供)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人青年交流会の支援 (交流イベントや意見交換会等を通じた外国人青年と地域住民との交流)</li> </ul>	総務企画	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・HIC交流サロンの運営 (外国籍県民とそれを指導するボランティアがペアになり、日本語や日本文化(俳句, お茶, お花)をそれぞれのカリキュラムで学習於: ひろしま国際センター交流ホール)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	ペア数の拡大
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流INひろしまの運営 (観光等で広島県を訪れ, 生活体験, 文化体験, 産業見学などを希望する外国人にホームステイやホームビジットなどの機会を提供)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	充実・拡大
<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外大学日本語・日本文化体験プログラムの実施 (海外の大学で日本語を学ぶ学生を招聘し, 日本語及び祭や餅つきなど伝統文化や行事を体験する機会を提供)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	参加者数拡大
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受入研修員等との交流 (ひろしま国際プラザに滞在中の研修員に対し, 地域の行事への参加や日本文化体験, レクリエーション事業を行う)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国・四国海外技術研修員の合同交流 (中国・四国の海外技術研修員がひろしま国際プラザを利用し, 相互のネットワークづくりや地域住民との交流を行う)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流なんでもボランティア運営(再掲) (通訳・ガイド, 叔トファミリー, 日本語指導等を行うボランティア登録)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<b>社会参画の促進</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○意見の収集・反映</li> <li>・暮らしのなかの国際化推進会議の運営 (在日韓国・朝鮮人をはじめとする外国籍県民を取り巻く課題の解決に向けた意見交換会を開催)</li> </ul>	総務企画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流・協力アドバイザーの設置(再掲) (専門的な視点から助言を行うアドバイザーを設置)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	検討
<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談員の配置(再掲) (ひろしま国際センター交流ホール, ひろしま国際プラザ情報センターに相談員を配置し, 外国籍県民からの照会や意見を集約し, 施策等に活用)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	相談機能の充実
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「暮らしの手引き広島」(改訂版・多言語版)の作成・配布(再掲) (外国籍県民の日常生活に関わりのある制度や施策, 県政への意見反映のための制度, 文化・交流施設等を掲載)</li> </ul>	総務企画	検討・作成 配布 多言語化検討・作成
<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度改善等の要望 (都道府県国際交流推進協議会などを通じて, 制度の改善, 施策の充実に向けた検討・調査を国に対し要望)</li> </ul>	総務企画	

世界とつながる魅力ある地域づくり ～国際ネットワークの形成～

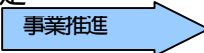




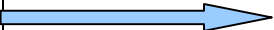







1 国際交流機能の向上

施策・事業概要	関係部局	事業計画 (平成～年度)
<b>国際交通・物流拠点機能の強化</b>		
○広島空港及び臨空地域の整備 ・広島空港の機能強化 (便数増, 旅客増や滑走路3,000m化などに伴う空港機能の強化) <b>ターミナル地域の拡張</b> (用地造成, エプロン舗装等) <b>計器着陸装置の高度化</b> (就航率向上のためのCAT Aの導入) <b>空港サービス施設利便性向上対策</b> (自動車利用者の広域的な集客と利便性向上のための駐車場拡張, 駐車場案内システムの整備)	土木建築	→  ～ 導入調査  整備
・エアポートビレッジ地区 1の整備 (空港隣接の有利性を生かした交流機能等の整備)	地域振興	→
・フォーリン・アクセス拠点整備	商工労働	→
○広島空港エアポートセールス ・国際定期航空路線の拡充 <b>中・近距離路線</b> (アジア・太平洋地域への路線拡充: グアム, 台北, バンコク, マニラ, デンパサル・ジャカルタ, 釜山・濟州島等) <b>長距離路線</b> (チャーター便による米国本土, 欧州, 豪州路線の需要掘り起し)	土木建築	→ セールスの強化
・広島空港の振興 (広域集客の促進, 国際航空貨物の集荷促進, 重点誘致地域への総合対策の推進, CIQ体制強化など)	土木建築	→
・国際エアカーゴ拠点の形成促進 (荷主等に対するエアカーゴセールス活動及び海外に対するセールス活動)	商工労働	→
○広島港・福山港の機能強化 ・広島ポータルネッサンス21の推進 (臨海部の交流拠点, 魅力ある臨海都市空間の形成のため, 国際海上コンテナターミナル等を整備) <b>出島地区</b> (岸壁(水深14.0m, 7.5m), 交流拠点用地, 緑地等) <b>宇品地区</b> (旅客ターミナル, シンボル緑地, 都市再開発用地)	土木建築	→ →
・広島港の整備 (外貿物流拠点・海洋レジャー拠点等の整備) <b>五日市</b> (岸壁(水深11.0m~12.0m), 5頭用地, 緑地, 人口干潟等) <b>廿日市</b> (榎の浦大橋工事等) <b>観音地区</b> (メインマリーナ, 広島FMP(フェスティバル・マーケット・プレイス)) <b>御幸松地区</b> (ボートパーク) 等	土木建築	→ → 完成 → →

<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸入対応型物流拠点の形成 (輸入コンテナ貨物に対応した外貿コンテナターミナルと一体となった, 国際流通ターミナル(仮称)整備促進)</li> </ul>	土木建築	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福山港の整備 (国際物流の拠点, 賑わいのある臨海都市空間の形成のための多目的国際ターミナル等の整備)</li> <li>内港地区 (緑地護岸)</li> <li>箕沖地区 (岸壁(水深10.0m))</li> </ul>	土木建築	 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用しやすい港づくりの推進 (広島港, 福山港の物流拠点としての中枢性の発揮のため, 港湾使用料の低減化, 情報システムの整備, 指定保税地域 2 制度の導入, 24時間365日体制の確立等)</li> </ul>	土木建築	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ポートセールス</li> <li>・港湾振興助成</li> </ul>	土木建築	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外定期航路の誘致・拡充 (東アジア, 東南アジアにおける国際ハブ港との航路開設, 既存航路の拡充: 韓国(釜山), 中国(香港, 上海), 台湾(高雄, 基隆), シンガポール, フィリピン(マニラ)等)</li> </ul>	土木建築	セールスの拡充 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・友好港提携の推進 (ニューゼaland・ウェリントン港との友好港提携の推進及び新規友好港提携の締結)</li> </ul>	土木建築	友好港提携の拡大 
<ul style="list-style-type: none"> <li>○グローバルゲートへのアクセス強化</li> <li>・広島空港アクセス鉄道の整備 (広島空港への在来線型アクセス鉄道の整備)</li> </ul>	地域振興	設計・環境アセス 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両の大型化(25t)に対応した橋梁の整備 (港湾, 空港などの主要な物流拠点と国道などを結ぶ主要道路を中心に整備)</li> </ul>	土木建築	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流インフラ関連道路網の整備 (広島空港, 広島港, 福山港へのアクセス道路の整備: 中国横断自動車道尾道松江線, 広島中央フライトロード等)</li> </ul>	土木建築	
<b>国際交流ネットワークの構築</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際機関等とのネットワークの構築</li> <li>・国際関係機関の誘致 (広島県国際関係機関誘致連絡会議を設置し, 中国総領事館等の誘致活動を行う)</li> <li>領事館 (中国, 米国, 豪州等)</li> <li>通商事務所 (中国山東省等)</li> </ul>	総務企画	誘致強化 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国政府機関等経済連絡会議 (韓国総領事館, タイ, 上海市, マレーシア・サバ州, カナダ通商事務所)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国連訓練調査研究所(UNITAR)との共同研修プログラムの実施 (UNITAR アジア・太平洋センターを広島県に設置することの有用性と実現可能性の調査を行うため, 共同で研修プログラムを実施)</li> </ul>	総務企画	ワークショップ ワークショップ・評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワールドパートナーシップフォーラムの開催 (駐日外国政府大使を広島に招聘し, シンポジウム等を開催)</li> </ul>	総務企画	実施 フォローアップ 

<p>○自治体等とのネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな交流を促進する自治体等とのネットワークづくり</li> <li><b>韓国・慶尚南道</b> (訪問団の受入・派遣, 国際交流員の招致, 自治体職員の招致, 韓国交流アドバイザーの設置)</li> <li><b>中国・山東省, 東南アジア</b> (経済ミッション受入・派遣, 市場調査, 企業情報収集等)</li> <li><b>その他</b> (経済交流の促進, 地域活性化につながる海外自治体とのネットワークづくり)</li> </ul>	<p>総務企画 商工労働 土木建築</p>	<p>地域レベルでの交流促進</p> <p>経済交流の推進</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内市町村との連絡会議等の運営 (市町村国際交流担当者会議の開催, 日米草の根交流サミット広島大会等の連携)</li> </ul>	<p>総務企画</p>	<p></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国・他県等との連絡会議等への参加 (都道府県・政令指定都市国際交流主管課長会議, 都道府県国際交流推進協議会, 地域の国際化に関する関係都道府県連絡会議, 広島・島根国際経済交流の推進, (財)自治体国際化協会 3 との連携など)</li> </ul>	<p>総務企画</p>	<p>広域国際交流圏の形成</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中四国地域連携軸の形成 (島根・広島・山口・愛媛・高知を結ぶ中四国連携軸の形成を目指し, 5 県 1 市による推進連絡会の設置等により交流を強化)</li> </ul>	<p>総務企画</p>	<p>広域国際交流圏の形成</p>
<p>○人的ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島国際クラブの運営 (帰国留学生など広島県に滞在経験のある外国人を会員とした情報交換ネットワーク)</li> </ul>	<p>総務企画 (HIC)</p>	<p>会員拡大・機能拡充</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・在外広島県人会創立周年記念行事等への参加 (アルゼンチン広島県人会創立 5 0 周年記念事業等)</li> </ul>	<p>総務企画</p>	<p>アジェンダ訪問</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・在外広島県人会との交流 (海外移住者の支援, 広島県海外協会等と連携した交流促進, 県費留学生受入, 海外技術研修員受入)</li> </ul>	<p>総務企画</p>	<p></p>
<p>○情報ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際情報ネットワークの構築(再掲) (インターネットを活用した関係機関等とのネットワーク, 広島県に関する国際関係情報の横断的, 一元的受発信)</li> </ul>	<p>総務企画 (HIC)</p>	<p>検討・試行 機能拡充</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ITひろしま行動計画 2 0 0 5 の策定 (高度情報化社会の早期実現を目指し, 戦略的な IT 施策を具体的に提示)</li> </ul>	<p>総務企画</p>	<p>策定 フォローアップ</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島メイプルネットの運用・管理</li> </ul>	<p>総務企画</p>	<p></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域情報化支援体制の整備 (市町村の実情に応じた各種支援策の実施)</li> </ul>	<p>総務企画</p>	<p>システム開発 フォローアップ</p>

## 2 国際産業競争力の向上




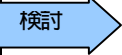

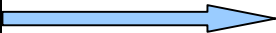





施策・事業概要	関係部局	事業計画 (平成～年度)
<b>世界に通じる広島ブランドの育成</b>		
○支援体制の強化 ・「21ひろしま国際産業拠点構想」の策定 (本県産業が国際的な生産拠点となることを目指した新たな産業施策の指針)	商工労働	策定 事業推進 
・広島県産業科学技術研究所による支援 (生体組織の再生研究に関する研究成果と人材を活用して、県内産業への事業化の取組を推進 広島県科学技術振興基金等を活用し、新たな研究プロジェクトに取り組む)	商工労働	
・新時代技術の支援 (世界に通用する企業を育成するため、バイオ、環境・材料、生活・福祉などの分野において工業技術センターの特色を生かした企業への技術支援)	商工労働	
・部品サプライヤー戦略的研究拠点開発の支援 (自動車など加工組み立て関連産業を中心に、部品開発等を共同で実施する企業グループに対し、開発資金の一部を助成)	商工労働	
・ものづくりのデジタル化の支援 (生産技術アカデミー 4 において、県内中小製造業の生産工程のデジタル化による生産技術開発の支援、高度技術者を養成)	商工労働	
・国際標準取得の支援 (ISO取得やHACCPシステム推進支援)	商工労働	
・試験研究機関を活用した特産品の開発	農林水産	
<b>国際ビジネスマッチングの創出</b>		
○推進体制の整備 ・広島県国際経済交流協会(HAPEE)の運営 (広島市、経済界との連携による広島県と海外との経済交流支援組織)	商工労働	
・海外事務所の運営 (広島県国際経済交流協会(HAPEE)が4事務所を運営)	商工労働 (HAPEE)	
・日本貿易振興会(JETRO)広島貿易情報センター事業に対する補助 (海外情報の収集提供、海外投資等に関する窓口相談、セミナーの開催等)	商工労働	
・国際協定への取組体制の構築 (WTO(世界貿易機関)の多国間交渉の進展等による政府調達協定、WTO 諸協定等に関し、地方自治体による的確な運用のための体制を整備:総務省との連携による国際協定担当課長会議等)	総務企画	
○ビジネスマッチングの支援 ・海外取引バンクの運営(HP)	商工労働 (HAPEE)	
・経済ミッションの受入・派遣 (海外の自治体や経済交流団体等と連携した経済ミッションの受入・派遣、投資セミナー等の開催、本県産業等のPR)	商工労働 (HAPEE)	


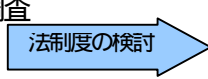
・海外事務所・外国政府通商事務所等を通じたマッチング促進 (企業関係者等に対する便宜供与,市場調査,企業情報の収集・提供, ビジネス相談等)	商工労働 (HAPEE)	
・F A Z特派員の配置 (海外在住者にF A Z特派員を依頼して貿易ビジネス情報を入手)	商工労働	
・企業立地の促進 (外資系企業など今後成長が見込まれる企業を中心とした企業立地促進策の展開,専門家のノウハウ等を活用した内外の企業提携等による外国企業誘致)	商工労働	
・企業等相互交流の支援	商工労働	
・県内企業外国人見学コースの設定	商工労働	
・国際的な企業人材の育成支援 (県内企業の貿易実務者の養成を支援する実務研修を実施)	商工労働 (HAPEE)	

## 2 魅力ある観光・文化の振興

施策・事業概要	関係部局	事業計画 (平成 ~ 年度)
<b>国際観光の振興</b>		
<p>○国際観光プロモーション(海外からの観光客誘致)</p> <p>・国際インバウンド対策の推進 (国際観光振興会(JNTO) 5(社)広島県観光連盟,航空会社等と連携した海外旅行エージェント招請,旅行商品造成プロモーション等を実施)</p> <p><u>中国(香港)・シンガポール</u> (団体ツアーの旅行商品の多様化等を検討,既存の航空路線の振興等)</p> <p><u>中国</u> (平成12(2000)年9月からの中国(北京・上海市,広東省)の訪日団体観光旅行解禁に伴う新たな市場開拓,既存の航空路線の振興等)</p> <p><u>韓国</u> (外国旅行広告規制緩和など誘客条件整備に伴う対策,スキー・ゴルフなどの商品造成検討,既存の航空路線の振興等)</p> <p><u>北米等</u> (広島空港3,000m化に伴う新規路線開設動向を踏まえた対策等)</p>	商工労働	対策強化
<p>・国際クラスイベントの活用</p> <p><u>世界観光機関(WTO) 6総会(大阪)</u> (総会アフターツアーの誘致等)</p> <p><u>日本・韓国共催によるサッカーワールドカップ</u> (観戦ツアー企画へのプロモーション等)</p>	商工労働	WTO 総会 ワールドカップ



<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外事務所を活用した観光プロモーション (現地旅行社に対する旅行企画提案(FIT 7 商品(航空券と宿泊のセ ット)など), 広島県の観光PR, トラベルフェアの参加等)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光展の主催・参加 (観光紹介展「ひろしまフェア」の実施, トラベルフェアへの参加)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際コンベンションの誘致 ( (財)広島コンベンションビューローと連携した国際コンベンション の誘致)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広島FMP(フェスティバル・マーケット・プレイス)の開発 (広島港観音地区マリン・リゾート用地を対象とした新たな賑わいの 観光名所の創出)</li> </ul>	商工労働	事業主体選定・契約 ～ 基盤工事
<ul style="list-style-type: none"> <li>・エンターテインメント産業の誘致検討 (本県の魅力づくりと広域的な集客機能が期待できるエンターテイメ ント関連企業の誘致の可能性などについて検討)</li> </ul>	商工労働	検討 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新千年紀記念事業(インターネット博覧会) 8への出展 (内海と島の魅力をテーマに広島県の魅力をHPで紹介)</li> </ul>	商工労働	実施
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光情報システムの高度化 (HPの充実, 携帯電話端末用の観光・イベント情報の提供, 観光写 真データベースの作成等)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○受入態勢の整備</li> <li>・外国人観光客に対する接遇の向上 (観光関係者への接遇講習会, 善意通訳講習会等)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語観光案内パンフレットの作成 (英語, 中国語, ハングルによる案内地図, 紹介パンフレット等)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人の旅行費用の低廉化 (ウェルカム・ガイドブックの作成(更新), ウェルカムカードの発行 等)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語観光案内板の整備 (外国語を併記した観光案内板等の整備)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域・周遊型観光ネットワークの強化 (多彩な観光メニュー(参加, 体験, 保養, 各種ツーリズム等)の充 実, ストーリー性(水軍, 神楽, 瀬戸内しまなみ海道等)のある広域・ 周遊型の観光ネットワークの強化)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬戸内海魅力創生21事業の推進 (旅行業界と連携し, 瀬戸内海をはじめとする県内観光資源の調査・ 分析を行い, 新たな観光資源の発掘や地元と連携した観光資源の魅力 付けを実施)</li> </ul>	商工労働	調査
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際観光テーマ地区における事業推進 (広島県, 山口県, 愛媛県が共同で策定した「外客来訪促進計画」の 推進)</li> </ul>	商工労働	

芸術・文化の振興		
○魅力創出のための拠点整備 ・国際芸術・文化拠点基礎調査 (魅力創出拠点としての国際的な芸術・文化機能に触れる場のあり方について基礎的な調査を実施)	総務企画	
・瀬戸内地域創生構想調査 (瀬戸内海の自然環境と調和した利活用の方策、県境・ブロックを越えた広域的な連携のあり方、推進のための法体系の考え方などの調査・検討)	総務企画	調査 
○イベントの開催・誘致 ・地域伝統芸能全国フェスティバルの開催 (神楽や踊り、民謡、祭など貴重な伝統芸能に対する関心を高めるとともに、観光資源としての活用を促進する)	商工労働	基本構想 基本計画 開催

1 エアポートビレッジ地区：恵まれた交通条件や豊かな自然条件を融和して「空港のあるリゾート地域」として整備している空港直近地域。

2 指定保税地域：外国貨物の積卸し、運搬、一時蔵置などを行うことができる場所として、国、地方公共団体などが所有又は管理する土地、施設について財務大臣が指定した保税地域。

3 (財)自治体国際化協会：地域における国際化を支援、推進するため、地方公共団体の共同組織として昭和63(1988)年に設立された財団法人。

4 生産技術アカデミー：ものづくりのデジタル化に関する研究開発と企業の高度技術者の育成により、中堅・中小企業の技術支援を行っている。広島中央サイエンスパーク内に平成11(1999)年度施設部門オープン、平成13(2001)年度加工評価部門を含めて全面オープン予定。

5 国際観光振興会(JNTO)：国際観光の振興を図るため、海外における観光宣伝や外国人観光客のための観光案内所の運営、国際コンベンションの誘致及び開催の支援等を行っている我が国政府出資の特殊法人。(JNTO：Japan National Tourist Organizationの略。)

6 世界観光機関(WTO)：The World Tourism Organizationの略。













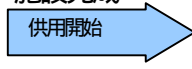


7 FIT：Free & Independent Travelers; Foreign Independent Tourの略。個人又は小人数で設定される海外旅行。

8 新千年紀記念事業(インターネット博覧会)：国の経済新生対策に基づき、インターネットの飛躍的な普及や経済の回復などを目的として、インターネット上で行われる博覧会のこと。(開催期間：平成12(2000)年12月31日～13(2001)年12月31日)



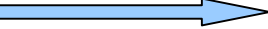


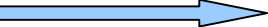


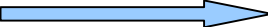
アジア・太平洋地域とのグッドパートナーシップ ～連携・協働体制の構築～

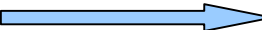



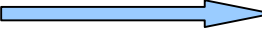

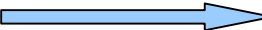

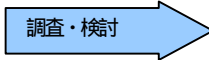
1 相互信頼関係の促進

施策・事業概要	関係部局	事業計画 (平成～年度)
<b>多様な国際交流の展開</b>		
○四川省との友好交流の推進 ・訪問団の受入・派遣 (四川省青年交流団受入, 友好親善訪問団の派遣等)	総務企画	
・友好提携20周年記念事業	総務企画	調整 実施
・国際交流員の招致 (中国との交流に係る業務を行う国際交流員を四川省から招致)	総務企画	
・民間団体の交流支援 (広島県日中親善協会の支援, その他団体の訪問団派遣・受入支援)	総務企画	
○ハワイ州との友好交流の推進 ・訪問団の受入・派遣	総務企画	
・ハワイ情報コーナーの設置 (ひろしま国際センター交流ホールに設置)	総務企画 (HIC)	
・友好提携5周年記念事業 (ハワイ州政府, 県人会等からなる代表団を招き, 交流行事等を実施)	総務企画	調整 実施
・ジャパントウン・モニュメント建設協力	総務企画	ECOMT完成
・民間団体の交流支援 (交流企画委員会の設置による支援, 民間団体の訪問団派遣・受入支援)	総務企画	
○韓国との交流促進 ・慶尚南道訪問団受入・派遣	総務企画	
・国際交流員の招致 (韓国との交流に係る業務等を行う国際交流員を慶尚南道から招致)	総務企画	
・自治体職員協力交流研修員の招致 (慶尚南道及び関係団体の職員等を研修員として招致し, 県及び関係機関において専門研修等を実施)	総務企画	
・韓国交流アドバイザーの設置 (韓国との交流促進に係る指導・助言, 情報収集等を実施)	総務企画	
・民間団体の交流支援 (広島県日韓親善協会の支援)	総務企画	
○多様な人材交流 ・自治体職員協力交流研修員の受入 (アジア・太平洋地域の自治体の職員等を研修員として受け入れし, 県及び関係機関において専門研修等を実施)	総務企画	
・国際交流員の招致 (アジア・太平洋地域との交流に係る業務等を行う国際交流員を同地域から招致)	総務企画	~ ニューブランド 1名 

<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外日本語教師の養成 (アジア・太平洋地域を中心とする開発途上国等の日本語教師を招聘し、日本語教授法及び日本語運用能力の向上のための研修を実施於：ひろしま国際プラザ)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語高等研修の実施(再掲) (アジア・太平洋地域を中心とする開発途上国等の出身で、県内大学の研究生、大学院生を対象として、専門性の高い日本語能力を養成於：ひろしま国際プラザ)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外の国際機関等への職員派遣(再掲) (国際協力事業団(JICA)海外事務所等への派遣)</li> </ul>	総務企画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外の教育施設等への教員派遣(再掲)</li> </ul> <p><b>日米国民交流</b> (若手教員の米国への短期派遣)</p> <p><b>REX計画</b> (若手教員を海外の中等教育施設へ日本語指導教員として派遣)</p> <p><b>在外教育施設教員派遣</b> (海外児童生徒教育を行う在外教育施設に教員を派遣)</p>	教育委員会	  
<ul style="list-style-type: none"> <li>・警察職員の海外派遣(再掲) (語学研修, 海外の警察との連携促進)</li> </ul>	警察本部	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○学術・スポーツ交流の推進</li> <li>・県立大学学術交流 <b>県立大学・四川大学</b> (学生の派遣・受入)</li> <li><b>広島女子大学・ソウル市立大学</b> (学術交流協定による相互交流)</li> </ul>	環境生活	 
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立大学教員海外派遣</li> </ul>	環境生活	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際競技大会の開催支援 (広島県で開催される国際規模, 全国規模の大会を誘致)</li> </ul>	教育委員会	
<b>国際災害援助システムの構築</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際援助システムの構築</li> <li>・防災拠点施設の整備 (広島空港滑走路北側用地へ災害対策活動の拠点となる施設を整備)</li> </ul>	環境生活	 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">施設完成</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 2px;">供用開始</div>  </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際災害援助システムの整備 (アジア・太平洋地域での大規模災害などに対して, 防災拠点施設等を活用して, 援助物資の搬送などを行うシステムを整備)</li> </ul>	総務企画	 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">随時運用</div>  </div>

## 2 つくりだす平和の推進

施策・事業概要	関係部局	事業計画 (平成～年度)
<b>人づくりによる地球的規模の課題等の解決への協力</b>		
<p>○開発途上国の人づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島国際協力センター研修事業 (開発途上国の人づくりに貢献するとともに、県民の国際化や草の根レベルの国際協力活動の支援などを行う総合的な国際人材育成拠点として研修等を実施) 〔日本語・日本文化研修〕 日本語高等研修, 海外日本語教師養成研修, 海外大学生日本語・日本文化体験プログラム, 英語指導助手研修, 日本語ボランティア講習会, 県海外技術研修員日本語研修, 企業海外技術研修員日本語研修, JICA 日系人日本語専修, JICA 日本語集中研修, JICA 日本語一般研修</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国連訓練調査研究所(UNITAR)との共同研修プログラムの実施(再掲) (UNITAR との共催により, 世界遺産の保護や海洋沿岸域の環境保全等をテーマとした国連ワークショップを開催。アジア・太平洋地域の開発途上国の外交官等が参加)</li> </ul>	総務企画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外技術研修員の受入 (開発途上国の中堅技術者, 行政職員, 研究者等を受け入れ, 大学, 試験研究機関, 企業等において技術研修, 訓練等を実施)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県費留学生の受入 (広島県出身の海外移住者の子弟を県内の大学又は研究機関に受け入れ, 日系人の社会的地位の向上に貢献するとともに, 移住先国との文化交流を促進)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国・四国海外技術研修員の合同交流(再掲) (中国・四国の海外技術研修員がひろしま国際プラザを利用し, 相互のネットワークづくりや地域住民との交流を体験)</li> </ul>	総務企画 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際協力事業団(JICA)研修員受入に対する協力 (インドネシア地方自治行政, 食品加工・保全技術, 日系人日本語専修等の研修実施)</li> </ul>	総務企画 商工労働 (HIC)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・四川省技術研修生の受入 (四川省の工場等の中堅技術者を対象として, 広島県の生産技術等の研修を実施)</li> </ul>	商工労働	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・青年海外協力隊教員派遣 (国際協力事業団(JICA)が主催する青年海外協力隊員として教員を開発途上国へ派遣)</li> </ul>	教育委員会	
<p>○地球環境問題解決への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国・四川省との環境保護合作事業の推進(環境国際協力) (酸性雨・大気汚染の解決に向けた技術協力を実施)</li> </ul> <p><b>研修員の受入</b> (四川省の環境業務に従事する技術職員を対象として, 環境観測や環境対策に必要な実務的な技術習得の研修を実施)</p>	環境生活 (保環セク)	

<p><b>技術協力員の派遣</b>  (広島県の環境保全技術を伝達するため専門の県職員や民間企業等職員を派遣)</p>		
<p>・四川省緑化技術の支援  <b>研修員の受入</b>  (四川省の森林・林業関係者を対象として、森林資源管理などの研修を実施)  <b>専門家の派遣</b>  (四川省茂県で実施する乾燥山地試験林調査等を実施)</p>	農林水産	 5 か年協定終了
<p>・四川省農業者研修生受入  (四川省の農業従事者を対象として、県立農業技術大学校での集合研修、農家・農業生産法人での個別研修を実施)</p>	農林水産	 覚書終了・見直し
<p>・国際協力事業団 (JICA) 研修員受入に対する協力  (地球環境保全に関する広島県のノウハウや調査研究成果等についての研修を実施)</p>	環境生活 (保環センター)	
<p>・開発途上国への指導者の派遣  (国際協力事業団 (JICA) との連携による「ひろしま地球環境フォーラム」の会員企業による技術者の派遣)</p>	環境生活	
<p>○放射線被曝者医療への協力  ・放射線被曝者医療国際協力推進協議会 (HICARE) の運営  (広島市や広島大学、放射線影響研究所等と連携し、広島が蓄積している原爆被曝者治療の実績及び放射線障害に関する調査研究成果を世界の放射線被曝者医療に活用)  <b>医師等の受入</b>  (世界の被災地で放射線被曝者の治療にあたる医療従事者等対象とした技術指導等)  <b>医師等の派遣</b>  (被災地における医療・研究等に関し、指導・助言を行うため専門医等を派遣)</p>	福祉保健 (HICARE)	 
<p>・普及啓発・調査検討  (国際会議、講演会等開催、HP による情報提供等)</p>	福祉保健 (HICARE)	
<b>ひろしまからの平和の発信・創出</b>		
<p>○平和発信・創出のシステムづくり  ・国連訓練調査研究所 (UNITAR) 等との連携  (UNITAR アジア・太平洋センター広島を設置可能性及び平和創出機能等について調査・検討)</p>	総務企画	
<p>・各国首脳等に対する平和の実現や核兵器廃絶に向けた取り組みの要請 (再掲)</p>	総務企画	